

平成29年度
市民満足度アンケート
結果報告書

平成30年1月

目次

○はじめに

- ・調査の概要（調査の期間、対象、回収率等）…………… 1
- ・久慈市の取組み（総合計画）の説明等…………… 2

○市民満足度アンケート結果

1. あなた自身（回答者属性）について

- ①居住地区、②性別、③年代、④職業、⑤居住年数…………… 4

2. 市の取組み（総合計画）についての満足、重要度について

- ①各施策等のポイント(加重平均値)…………… 7
- ②今後、特に力を入れてほしい施策…………… 14

3. 防災に対する取組みについて

- 問7 日頃の災害時に対する備えについて…………… 15
- 問8 今年の台風10号上陸の際の避難行動について…………… 16

4. 住宅用太陽光発電システムの導入について

- 問10 住宅用太陽光発電システムの導入について…………… 18
- 問11 導入したい(した)理由(問10で1、2を選択した方) 18
- 問11-2 導入する(した)ときの蓄電池の導入有無(同上) 19
- 問12 導入したくない理由(問10で3を選択した方)…………… 19
- 問13 住宅用太陽光発電以外で関心のあるクリーンエネルギー… 20

5 久慈港の役割について

- 問14 久慈港の役割として求めるもの…………… 21

6 認知症初期集中支援事業の取組みについて

- 問15 認知症初期集中支援チームの認知について…………… 22
- 問16 認知症初期集中支援チームの普及啓発方法について…………… 22

7 医療と介護について

- 問17 身の回りの事が出来なくなった時の希望する生活場所…………… 23
- 問18 人生の最期をどこで迎えたいか…………… 24

○付録 市民満足度アンケート用紙

はじめに

久慈市では、平成28年度を初年度とする10年間の「第2次久慈市総合計画」を策定し、まちづくりの基本理念である『子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈』の実現を目指し、各施策・事業の取組みを進めています。

そこで、市で行っている仕事（「総合計画」の主要な施策など）について、市民の皆さんがどのくらい満足し、どのくらい重要と感じているかを把握するため、市民満足度アンケートを実施いたしました。

市が実施している事業では、事業効果を目に見える数値として測定することが難しい分野が多くあることから、調査結果を参考として、重点的に取り組まなければならないこと、優先的に取り組まなければならないこと等を把握し、市で行っている各施策・事業を検証していきたいと考えております。

また、今後はこの調査を毎年継続し、行政指標の一つとして活用するとともに、今後の市の資源配分や施策の見直し、展開に役立て、ニーズに対応した市政運営を目指してまいります。

なお、このアンケートに御協力をいただいた皆さんに心から感謝を申し上げます。

（調査の概要）

1 調査対象

- (1) 平成29年10月20日現在の住民基本台帳をもとに、
- (2) 20歳以上の市民の皆さんの中から、
- (3) 各行政区の人口比に基づき、
- (4) 無作為抽出をした
- (5) 合計2,000人の方に、アンケート用紙を郵送しました。

2 調査項目

- (1) 久慈市のまちづくりの取組み（総合計画の35施策）の、満足度、重要度
- (2) 個別の課題・活動について

3 調査期間

平成29年11月13日に配布し、11月30日を回答期限として回収

4 有効回答数

651人（32.55%）の回答がありました。

第2次久慈市総合計画は、重要性・緊急性・市民ニーズなどを勘案し、計画期間内に優先的に取り組むこととした「重点戦略」と、総合的に取り組むことを基本とした3の「基礎戦略」で構成されています。

今回は、総合計画の35の主要な施策について満足度と重要度を調査しました。※基礎戦略1-(3)「地域づくり活動の推進」は、重点戦略「日本一の地域づくり」と重複のため省略

<基本方針>

<主要施策>

子どもたちに誇れる
笑顔日本一のまち
久慈

【重点戦略】
いつまでも住み続けたいと思うまちづくり

- (1) くじの魅力発信プロジェクト
- (2) 日本一の地域づくりプロジェクト
- (3) 安心・安全のまちプロジェクト
- (4) みんなに愛されるマイバス・マレールプロジェクト
- (5) 安心できる医療福祉のまちプロジェクト
- (6) 出愛いと地元愛の育みプロジェクト
- (7) 魅力ある仕事起しプロジェクト

【基礎戦略1】
共に支え、元気と安らぎあふれるまちづくり

- (1) 情報公開の推進
- (2) 市民との協働の推進
- (3) 地域づくり活動の推進
- (4) 交流・連携と移住・定住の促進
- (5) 社会福祉の充実
- (6) 高齢者福祉の充実
- (7) 障がい者福祉の充実
- (8) 地域医療の充実
- (9) 保健活動の充実
- (10) 自然景観の保全・創造と活用
- (11) 環境対策の推進
- (12) 市民生活の充実
- (13) エネルギー対策の推進
- (14) 防災体制の充実
- (15) 道路整備の促進
- (16) 港湾整備の促進
- (17) 街並み環境整備の促進
- (18) 生活環境基盤整備の促進
- (19) 情報通信環境の充実

【基礎戦略2】
総合力豊かな人材を育てるまちづくり

- (1) 子育て支援の充実
- (2) 学校教育の充実
- (3) 生涯学習の充実
- (4) 生涯スポーツの振興
- (5) 男女共同参画社会の推進

【基礎戦略2】
資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり

- (1) 農業の振興
- (2) 林業の振興
- (3) 水産業の振興
- (4) 商工業等の振興
- (5) 観光の振興

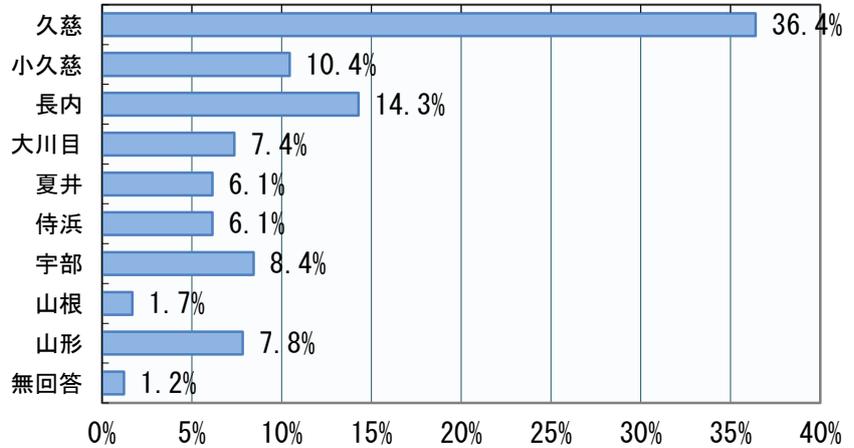
	No.	項目	略
総 合 計 画	1	くじの魅力発信プロジェクト	くじの魅力発信
	2	日本一の地域づくりプロジェクト	日本一の地域づくり
	3	安心・安全のまちプロジェクト	安心・安全のまち
	4	みんなに愛されるマイバス・マイレールプロジェクト	マイバス・マイレール
	5	安心できる医療福祉のまちプロジェクト	安心できる医療福祉
	6	出愛いと地元愛の育みプロジェクト	出愛いと地元愛の育み
	7	魅力ある仕事起しプロジェクト	魅力ある仕事起し
	8	情報公開の推進	情報公開
	9	市民との協働の推進	市民との協働
	10	交流・連携と移住・定住の促進	交流と移住・定住
	11	社会福祉の充実	社会福祉
	12	高齢者福祉の充実	高齢者福祉
	13	障がい者福祉の充実	障がい者福祉
	14	地域医療の充実	地域医療
	15	保健活動の充実	保健活動
	16	自然景観の保全・創造と活用	自然景観
	17	環境対策の推進	環境対策
	18	市民生活の充実	市民生活
	19	エネルギー対策の推進	エネルギー対策
	20	防災体制の充実	防災体制
	21	道路整備の促進	道路整備
	22	港湾整備の促進	港湾整備
	23	街並み環境整備の促進	街並み環境整備
	24	生活環境基盤整備の促進	生活環境整備
	25	情報通信環境の充実	情報通信環境
	26	子育て支援の充実	子育て支援
	27	学校教育の充実	学校教育
	28	生涯学習の充実	生涯学習
	29	生涯スポーツの振興	生涯スポーツ
	30	男女共同参画社会の推進	男女共同参画
	31	農業の振興	農業振興
	32	林業の振興	林業振興
	33	水産業の振興	水産業振興
	34	商工業等の振興	商工業等振興
	35	観光の振興	観光振興

1 あなた自身(回答者属性)について

アンケートを回答した方の居住地区(問1)、性別(問2)、年代(問3)、職業(問4)、久慈市の居住年数(問5)について質問したものです。

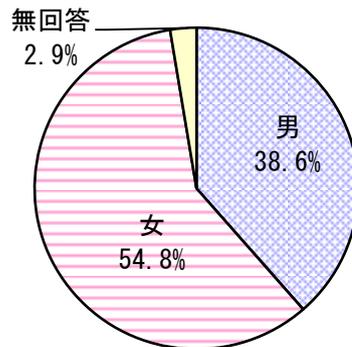
問1 現在のあなたのお住まいは、どちらですか。

地区	回答数	割合
久慈	237	36.4%
小久慈	68	10.4%
長内	93	14.3%
大川目	48	7.4%
夏井	40	6.1%
侍浜	40	6.1%
宇部	55	8.4%
山根	11	1.7%
山形	51	7.8%
無回答	8	1.2%
合計	651	100.0%



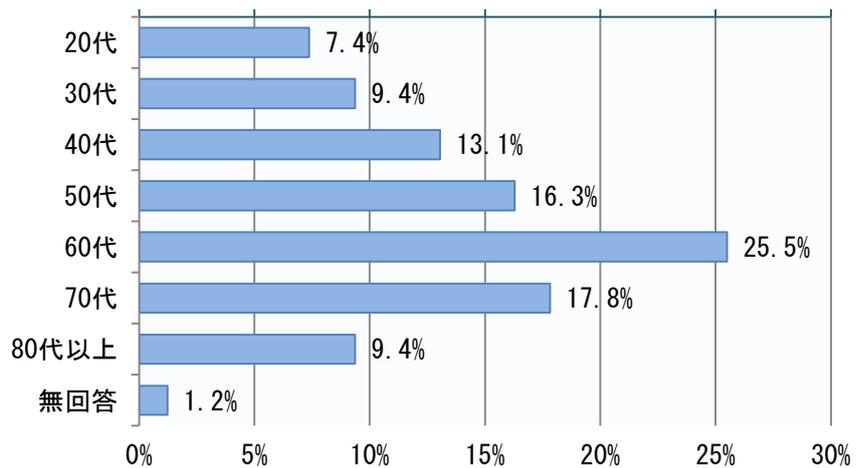
問2 あなたの性別をお答えください。

性別	回答数	割合
男	251	38.6%
女	383	58.8%
無回答	17	2.6%
合計	651	100.0%



問3 平成29年10月末現在のあなたの年齢をお答えください。

年齢	回答数	割合
20代	48	7.4%
30代	61	9.4%
40代	85	13.1%
50代	106	16.3%
60代	166	25.5%
70代	116	17.8%
80代以上	61	9.4%
無回答	8	1.2%
合計	651	100.0%

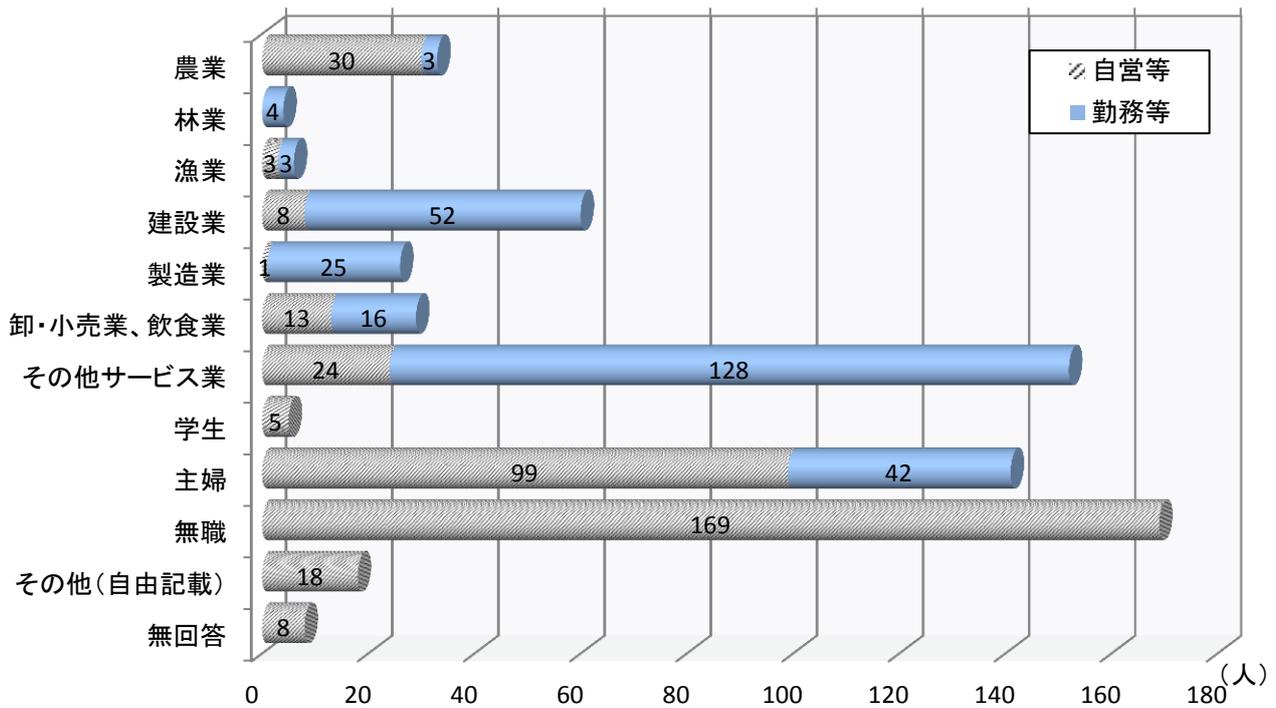


問4 あなたの職業をお答えください。

職業	自営等	勤務等	回答数	割合
農業	30	3	33	5.1%
林業	0	4	4	0.6%
漁業	3	3	6	0.9%
建設業	8	52	60	9.2%
製造業	1	25	26	4.0%
卸・小売業、飲食業	13	16	29	4.5%
その他サービス業 (公務員含む)	24	128	152	23.3%
学生	5		5	0.8%
主婦	99	42	141	21.7%
無職	169		169	26.0%
その他 (自由記載)	18		18	2.8%
無回答	8		8	1.2%
合計	378	273	651	100.0%

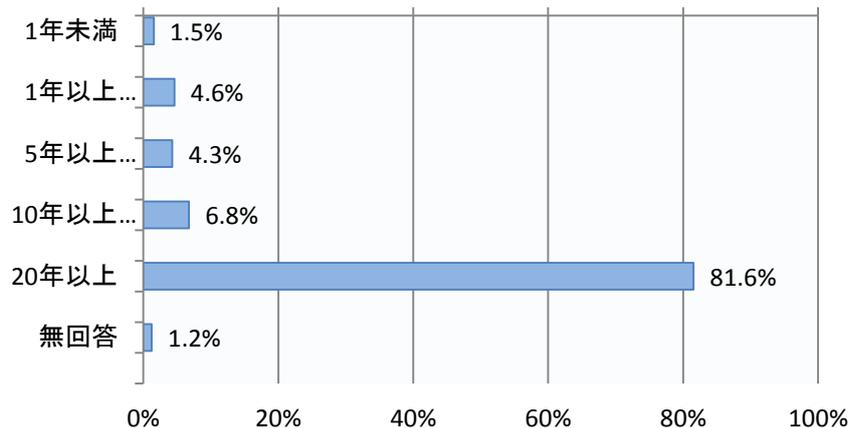
19: その他 (自由記載)

自営業	1
出稼ぎ大工	1
船舶職員	1
アルバイト	2
美容業	1
IT	1
会社会長	1
会社役員	1
障がい者施設、福祉施設勤務	2
在宅介護	1
病气静養中、長期入院中	2
合計	14



問5 あなたは、久慈市に住んで何年になりますか。市町村合併前から通算してください。

年齢	回答数	割合
1年未満	10	1.5%
1年以上5年未満	30	4.6%
5年以上10年未満	28	4.3%
10年以上20年未満	44	6.8%
20年以上	531	81.6%
無回答	8	1.2%
合計	651	100.0%



2 久慈市の取り組みについての満足度、重要度について

久慈市の様々な取り組み（総合計画）について、あなたがどのくらい満足しているのか、またどのくらい重要と考えているのかお聞きしました（問6）。

満足度、重要度、それぞれ「満足、やや満足、どちらともいえない、やや不満、不満、わからない」「重要、やや重要、どちらともいえない、あまり重要でない、重要でない、わからない」との6段階で回答していただきました。

重要度と満足度については、設問の回答結果をポイント化（数値化）して、その傾向を見ました。

⇒ポイント（加重平均値）の算出

満足度と重要度の回答結果は、それぞれ次のように選択肢に加点（1～5点）し、それぞれの施策ごとのポイント（加重平均値）を算出した。

○満足度

	選択肢	加点
5	満足	+5点
4	やや満足	+4点
3	どちらともいえない	+3点
2	やや不満	+2点
1	不満	+1点
0	わからない	0点

○重要度

	選択肢	加点
5	重要	+5点
4	やや重要	+4点
3	どちらともいえない	+3点
2	あまり重要でない	+2点
1	重要でない	+1点
0	わからない	0点

【ポイント算出方法】 ※ポイントが高いほど、満足度や重要度が高い。

$$\frac{(\text{「満足」回答者数} \times 5 \text{点}) + (\text{「やや満足」回答者数} \times 4 \text{点}) + (\text{「どちらともいえない」回答者数} \times 3 \text{点}) + (\text{「やや不満」回答者数} \times 2 \text{点}) + (\text{「不満」回答者数} \times 1 \text{点})}{\text{全回答者数} - (\text{「わからない」回答者数} + \text{無回答者数})} = \text{ポイント(加重平均値)}$$

❖用語解説❖

満足度	… 久慈市の取り組みにどれだけ満足しているか。
重要度	… 取り組みをどれだけ重要と考えているか。
加重平均値	… 測定値に「重みづけ」を行うことにより数値化し、その平均を求めた値。
単純平均値	… 対象とするデータの、単純な平均を求めた値。

① 各施策等のポイント（加重平均値）

【図の説明】

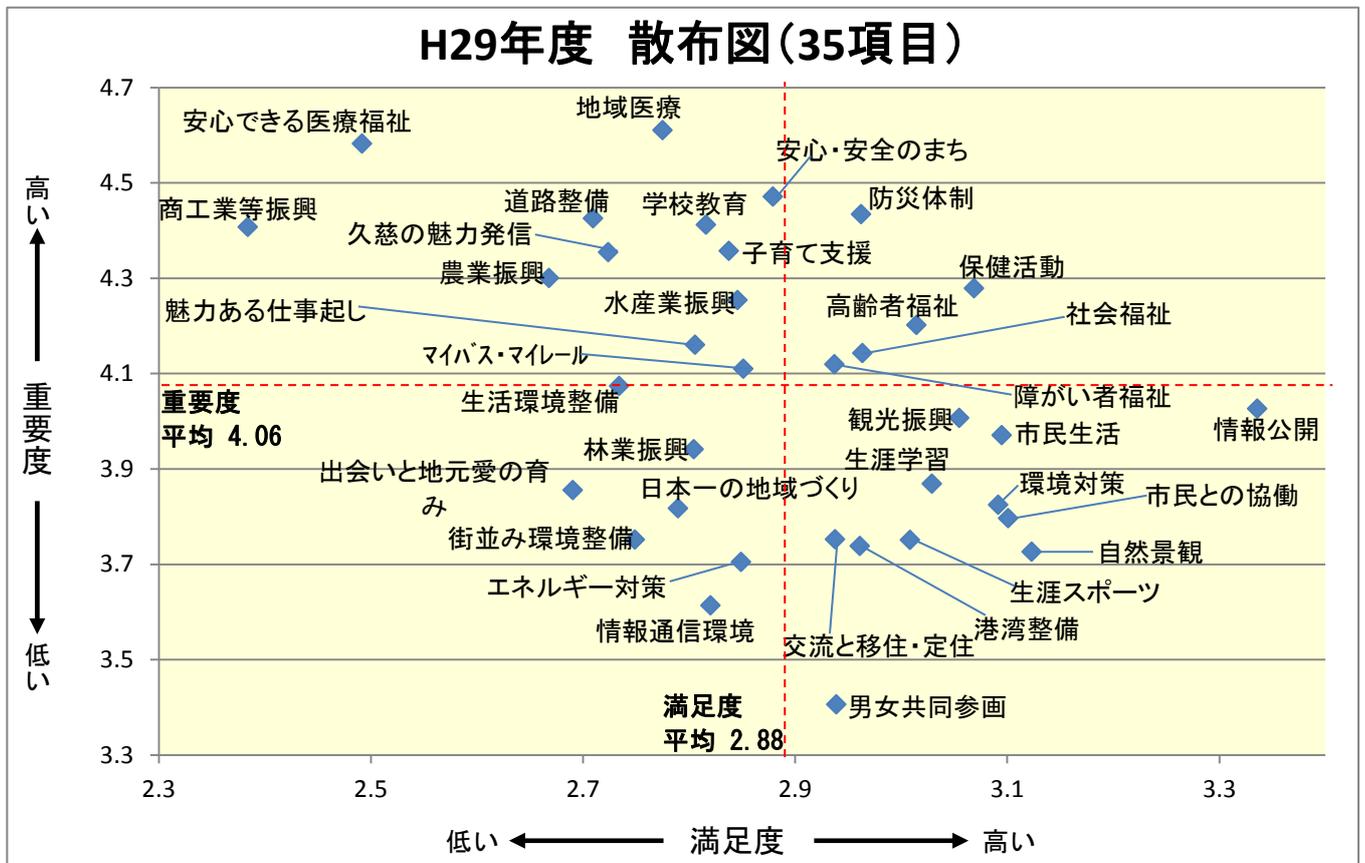
久慈市の様々な取り組み（総合計画の35施策）についての、満足度と重要度のポイント（加重平均値）の一覧表とグラフ（次ページ）です。

施策	満足度					重要度					
	H28	H29	変動	順位		H28	H29	変動	順位		
				前回	今回				前回	今回	
重点戦略1	1 くじの魅力発信	2.723	2.724	→	27	30	4.362	4.355	→	10	9
	2 日本一の地域づくり	2.749	2.790	→	24	26	3.886	3.817	→	26	26
	3 安心・安全のまち	2.882	2.879	→	16	17	4.494	4.471	→	4	3
	4 マイバス・マイレール	2.738	2.851	↑	25	18	3.961	4.110	↑	19	17
	5 安心できる医療福祉	2.442	2.492	→	34	34	4.575	4.582	→	2	2
	6 出愛いと地元愛の育み	2.626	2.691	→	33	32	3.903	3.855	→	25	24
	7 魅力ある仕事起し	2.683	2.806	↑	31	24	4.266	4.160	↓	12	14
基礎戦略1	8 情報公開	3.246	3.336	→	1	1	4.060	4.026	→	18	19
	9 市民との協働	3.036	3.101	→	7	3	3.802	3.796	→	29	27
	10 交流と移住・定住	2.919	2.938	→	13	15	3.725	3.753	→	32	28
	11 社会福祉	2.900	2.963	→	15	11	4.205	4.143	→	15	15
	12 高齢者福祉	2.993	3.014	→	9	9	4.239	4.202	→	13	13
	13 障がい者福祉	2.923	2.937	→	12	16	4.152	4.119	→	17	16
	14 地域医療	2.734	2.775	→	26	27	4.616	4.611	→	1	1
	15 保健活動	3.077	3.069	→	4	6	4.362	4.279	→	9	11
	16 自然景観	3.092	3.123	→	3	2	3.701	3.726	→	33	32
	17 環境対策	3.059	3.091	→	5	5	3.943	3.825	↓	22	25
	18 市民生活	3.115	3.095	→	2	4	3.953	3.970	→	20	21
	19 エネルギー対策	2.881	2.849	→	17	19	3.747	3.705	→	31	33
	20 防災体制	2.840	2.962	↑	19	12	4.507	4.434	→	3	4
	21 道路整備	2.699	2.710	→	29	31	4.423	4.425	→	7	5
	22 港湾整備	2.963	2.961	→	10	13	3.771	3.738	→	30	31
	23 街並み環境整備	2.691	2.749	→	30	28	3.878	3.751	↓	27	29
	24 生活環境整備	2.784	2.734	→	22	29	4.170	4.074	→	16	18
	25 情報通信環境	2.760	2.820	→	23	22	3.684	3.613	→	34	34
"2	26 子育て支援	2.706	2.838	↑	28	21	4.419	4.357	→	8	8
	27 学校教育	2.793	2.816	→	21	23	4.471	4.412	→	5	6
	28 生涯学習	2.994	3.029	→	8	8	3.904	3.869	→	24	23
	29 生涯スポーツ	2.915	3.008	→	14	10	3.825	3.751	→	28	30
	30 男女共同参画	2.945	2.939	→	11	14	3.461	3.406	→	35	35
"3	31 農業振興	2.650	2.668	→	32	33	4.297	4.300	→	11	10
	32 林業振興	2.811	2.804	→	20	25	3.932	3.941	→	23	22
	33 水産業振興	2.873	2.846	→	18	20	4.207	4.254	→	14	12
	34 商工業等振興	2.304	2.384	→	35	35	4.430	4.408	→	6	7
	35 観光振興	3.047	3.055	→	6	7	3.946	4.007	→	21	20
平均	2.845	2.881	0.036			4.094	4.064	-0.030			

【コメント】

全項目の満足度の平均は、「2.881」（H28比0.036）で、全項目の重要度の平均は「4.064」（H28比▲0.030）でした。

前回調査（H28）に比べて、満足度は微増し、重要度はわずかに下降しましたが、前回とほぼ変わらないポイントとなりました。



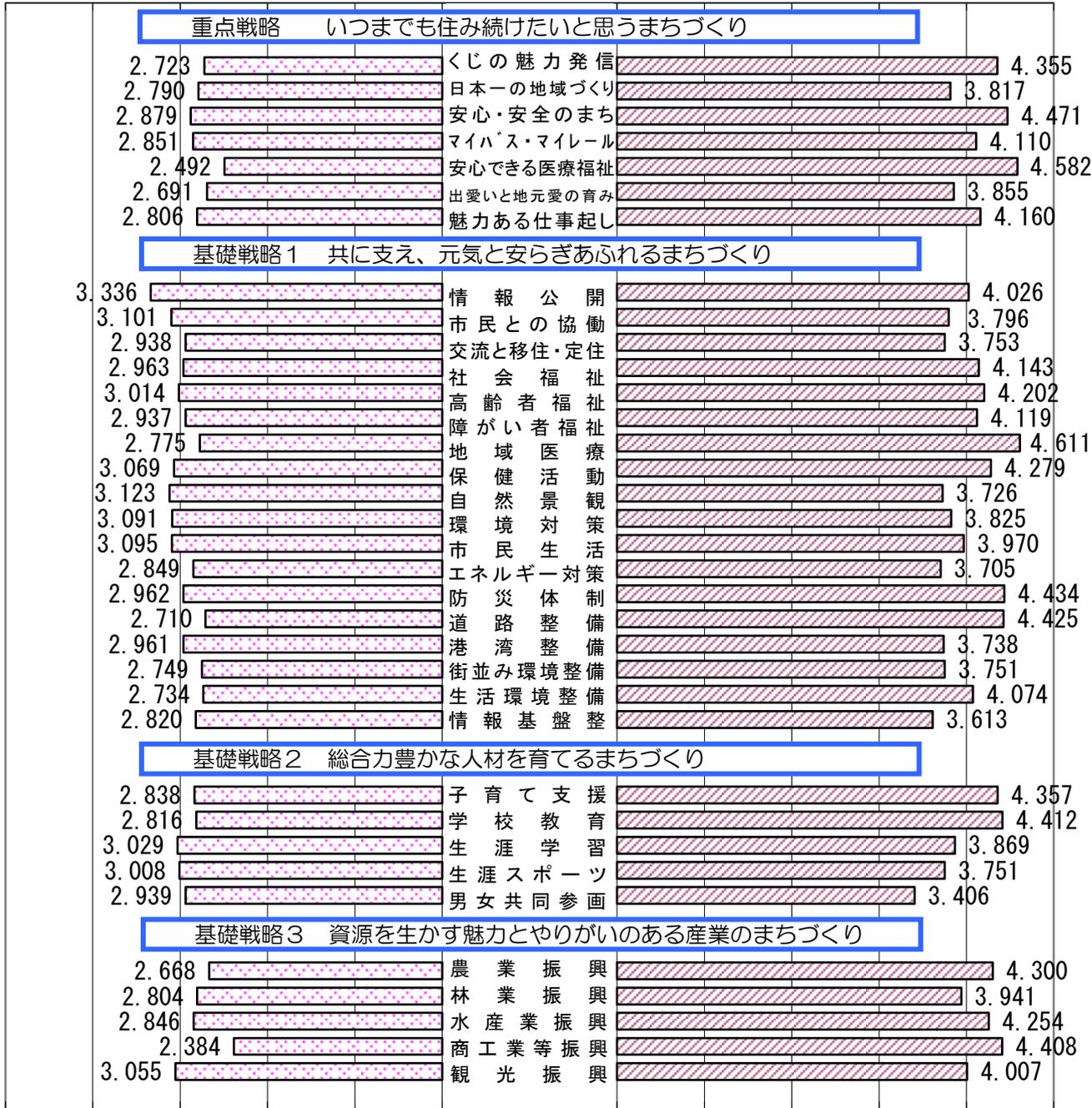
	【満足度】	【重要度】	
29年度	高	①情報公開	①地域医療
	中	②自然景観	②安心できる医療福祉
		③市民との協働	③安心・安全のまち
		③農業振興	③エネルギー対策
	低	④安心できる医療福祉	④情報通信環境
	⑤商工業等振興	⑤男女共同参画	
28年度	高	①情報公開	①地域医療
	中	②市民生活	②安心できる医療福祉
		③自然景観	③防災体制
		③出会いと地元愛の育み	③自然景観
	低	④安心できる医療福祉	④情報通信環境
	⑤商工業等振興	⑤男女共同参画	

満足度(左)と重要度(右)の加重平均値(各施策別)

■重要度
□満足度

満足.....不満

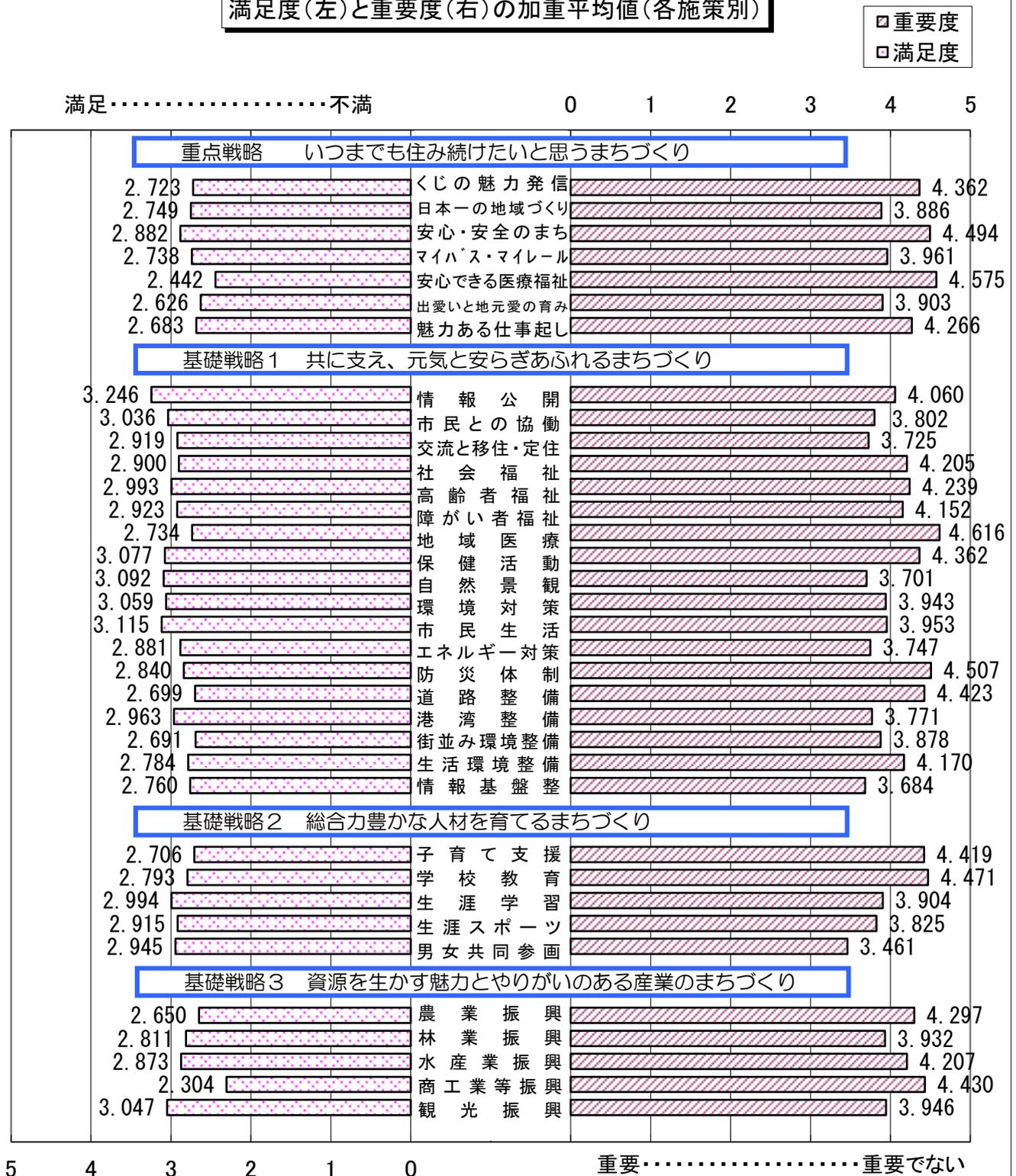
0 1 2 3 4 5



5 4 3 2 1 0

重要.....重要でない

満足度(左)と重要度(右)の加重平均値(各施策別)



年齢別満足度の状況

年齢別の上位3項目
年齢別の下位3項目

施策		20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	平均
重点戦略 1	1 くじの魅力発信	2.615	2.774	2.453	2.560	2.805	2.883	2.977	2.724
	2 日本一の地域づくり	3.059	2.600	2.667	2.652	2.768	2.989	2.955	2.813
	3 安心・安全のまち	2.975	2.980	2.753	2.725	2.860	2.990	2.980	2.895
	4 マイバス・マイレール	2.676	2.852	2.671	2.742	2.947	2.933	3.000	2.832
	5 安心できる医療福祉	2.514	2.365	2.314	2.283	2.515	2.731	2.638	2.480
	6 出愛いと地元愛の育み	2.647	2.511	2.567	2.608	2.756	2.857	2.714	2.666
	7 魅力ある仕事起し	2.706	2.714	2.750	2.724	2.833	2.934	2.902	2.795
基礎戦略 1	8 情報公開	3.610	3.278	3.113	3.266	3.322	3.446	3.468	3.357
	9 市民との協働	3.057	3.024	3.082	3.046	3.122	3.110	3.222	3.095
	10 交流と移住・定住	3.053	2.905	2.844	2.884	2.918	3.070	2.909	2.940
	11 社会福祉	2.914	2.809	2.781	2.763	3.000	3.206	3.149	2.946
	12 高齢者福祉	2.806	2.889	2.770	2.917	3.099	3.168	3.269	2.988
	13 障がい者福祉	2.784	2.786	2.887	2.843	3.086	2.957	2.917	2.894
	14 地域医療	2.452	2.389	2.380	2.626	2.961	3.168	3.000	2.711
	15 保健活動	3.051	2.865	2.824	2.895	3.238	3.301	3.044	3.031
	16 自然景観	3.143	3.213	2.987	2.989	3.209	3.094	3.229	3.123
	17 環境対策	3.189	3.180	3.068	2.856	3.158	3.113	3.149	3.102
	18 市民生活	3.179	3.196	3.000	2.957	3.167	3.082	3.125	3.101
	19 エネルギー対策	2.727	2.929	2.734	2.763	2.828	3.000	2.925	2.844
	20 防災体制	2.732	2.891	3.000	2.867	2.900	3.099	3.267	2.965
	21 道路整備	2.268	2.423	2.461	2.725	2.845	2.892	2.978	2.656
	22 港湾整備	3.114	2.829	3.000	2.877	2.927	2.988	3.105	2.977
	23 街並み環境整備	2.622	2.578	2.672	2.566	2.898	2.783	3.000	2.731
	24 生活環境整備	2.775	2.531	2.500	2.591	2.777	2.943	3.023	2.734
	25 情報通信環境	2.757	2.723	2.815	2.691	2.846	2.933	2.971	2.820
" 2	26 子育て支援	2.667	2.267	2.851	2.808	2.911	3.071	2.973	2.792
	27 学校教育	2.811	2.600	2.600	2.704	2.855	3.086	3.000	2.808
	28 生涯学習	3.243	2.935	2.841	2.963	3.094	3.071	3.105	3.036
	29 生涯スポーツ	3.083	2.933	2.894	2.913	3.048	3.089	3.105	3.009
" 3	30 男女共同参画	3.038	2.821	2.847	2.959	2.948	2.961	3.030	2.944
	31 農業振興	2.714	2.737	2.563	2.565	2.560	2.852	2.857	2.692
	32 林業振興	3.036	2.811	2.759	2.707	2.756	2.890	2.806	2.823
	33 水産業振興	2.750	2.711	2.738	2.701	2.904	3.012	2.949	2.823
	34 商工業等振興	2.333	2.277	2.139	2.272	2.444	2.511	2.667	2.377
35 観光振興	3.167	3.061	2.870	2.978	3.021	3.240	3.114	3.064	
平均(※)		2.865	2.782	2.748	2.771	2.924	3.013	3.015	2.874

※年齢と設問の無回答は集計から除外したため、集計値（P7～9）と異なります。

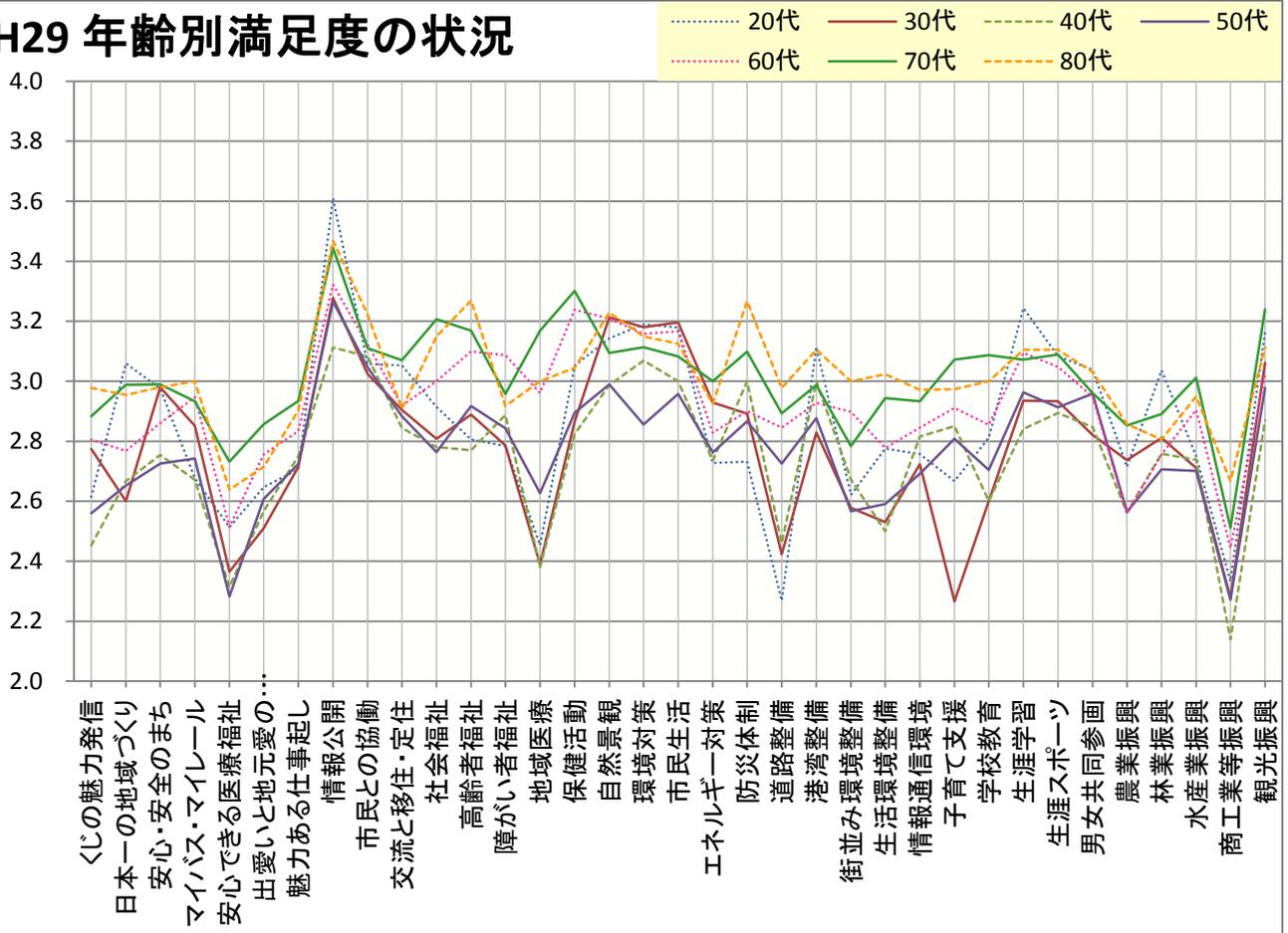
年齢別重要度の状況

年齢別の上位3項目
年齢別の下位3項目

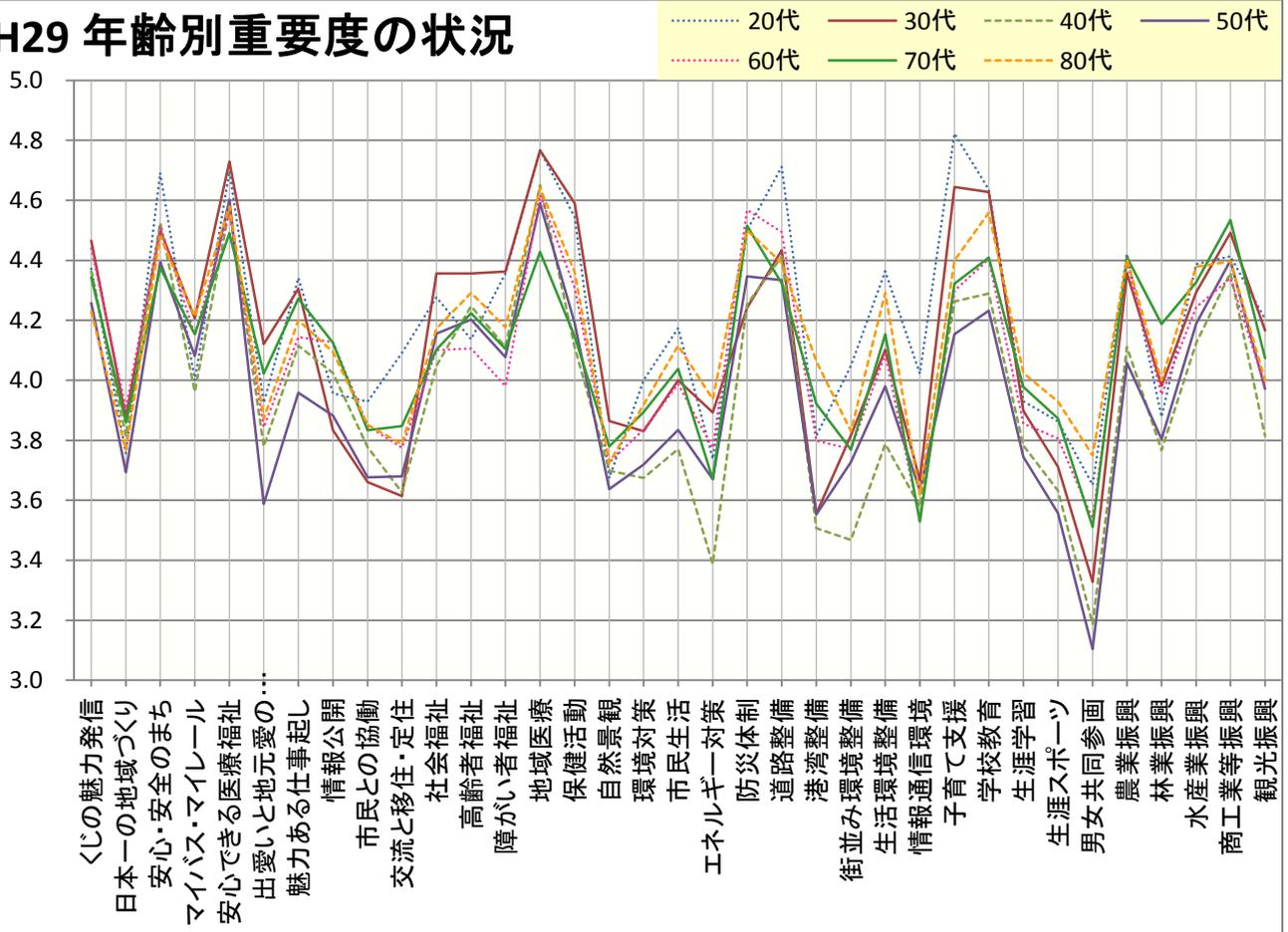
施策	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	平均	
重点戦略1	1 くじの魅力発信	4.372	4.466	4.364	4.258	4.440	4.344	4.229	4.353
	2 日本一の地域づくり	3.756	3.875	3.813	3.694	3.905	3.860	3.767	3.810
	3 安心・安全のまち	4.690	4.500	4.526	4.394	4.514	4.375	4.479	4.497
	4 マイバス・マイレール	4.000	4.207	3.962	4.082	4.151	4.153	4.213	4.110
	5 安心できる医療福祉	4.698	4.729	4.571	4.602	4.563	4.490	4.580	4.605
	6 出愛いと地元愛の育み	3.925	4.121	3.779	3.588	3.843	4.022	3.872	3.879
	7 魅力ある仕事起し	4.341	4.305	4.115	3.959	4.144	4.273	4.200	4.191
基礎戦略1	8 情報公開	3.957	3.833	4.024	3.882	4.127	4.125	4.094	4.006
	9 市民との協働	3.929	3.661	3.778	3.676	3.848	3.833	3.851	3.797
	10 交流と移住・定住	4.091	3.614	3.627	3.680	3.775	3.847	3.787	3.774
	11 社会福祉	4.277	4.356	4.049	4.155	4.101	4.103	4.173	4.173
	12 高齢者福祉	4.136	4.356	4.247	4.202	4.106	4.223	4.291	4.223
	13 障がい者福祉	4.356	4.362	4.111	4.077	3.981	4.105	4.176	4.167
	14 地域医療	4.766	4.767	4.651	4.590	4.616	4.429	4.642	4.637
	15 保健活動	4.543	4.590	4.110	4.190	4.308	4.146	4.360	4.321
	16 自然景観	3.674	3.864	3.699	3.637	3.726	3.779	3.725	3.729
	17 環境対策	4.000	3.831	3.675	3.718	3.835	3.894	3.918	3.839
	18 市民生活	4.174	4.000	3.771	3.835	3.987	4.038	4.115	3.989
	19 エネルギー対策	3.738	3.893	3.388	3.670	3.774	3.670	3.938	3.724
	20 防災体制	4.500	4.241	4.253	4.347	4.568	4.515	4.500	4.418
	21 道路整備	4.711	4.433	4.413	4.333	4.493	4.323	4.391	4.443
	22 港湾整備	3.814	3.556	3.507	3.552	3.799	3.921	4.064	3.745
	23 街並み環境整備	4.049	3.817	3.468	3.727	3.771	3.768	3.830	3.776
	24 生活環境整備	4.364	4.102	3.788	3.979	4.087	4.153	4.292	4.109
	25 情報通信環境	4.022	3.667	3.579	3.633	3.532	3.529	3.619	3.654
"2	26 子育て支援	4.822	4.644	4.263	4.153	4.299	4.323	4.400	4.415
	27 学校教育	4.636	4.627	4.289	4.232	4.404	4.409	4.558	4.451
	28 生涯学習	3.930	3.898	3.782	3.745	3.855	3.978	4.024	3.888
	29 生涯スポーツ	3.864	3.712	3.632	3.557	3.806	3.872	3.929	3.767
	30 男女共同参画	3.651	3.327	3.187	3.104	3.538	3.512	3.750	3.438
"3	31 農業振興	4.422	4.357	4.111	4.058	4.395	4.410	4.404	4.308
	32 林業振興	3.878	3.981	3.766	3.804	3.952	4.188	4.000	3.939
	33 水産業振興	4.386	4.293	4.123	4.188	4.243	4.327	4.378	4.277
	34 商工業等振興	4.413	4.492	4.358	4.400	4.340	4.534	4.396	4.419
	35 観光振興	4.205	4.167	3.815	3.971	3.981	4.074	4.000	4.030
平均(※)	4.203	4.133	3.960	3.962	4.080	4.101	4.141	4.083	

※年齢と設問の無回答は集計から除外したため、集計値(P7~9)と異なります。

H29 年齢別満足度の状況



H29 年齢別重要度の状況

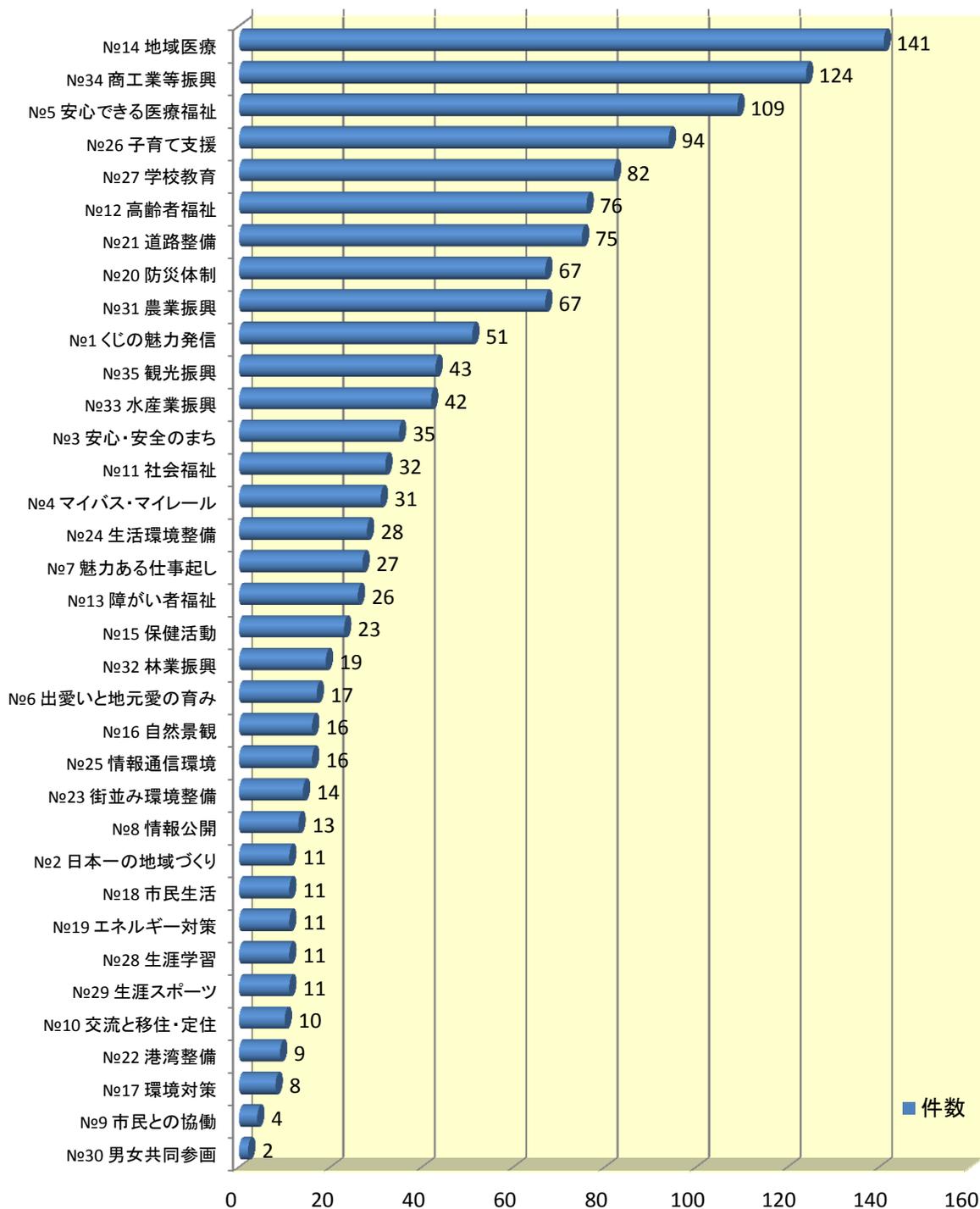


② 久慈市の様々な取り組みの中で、今後特に力を入れてほしい施策の取組項目について、回答の多い順に並べたものです。

【コメント】

今後特に力を入れてほしい施策は、「地域医療の充実」「商工業等の振興」「安心できる医療福祉のまち」でした。

今後特に力を入れてほしい施策（3つまで選択。無回答を除く。）



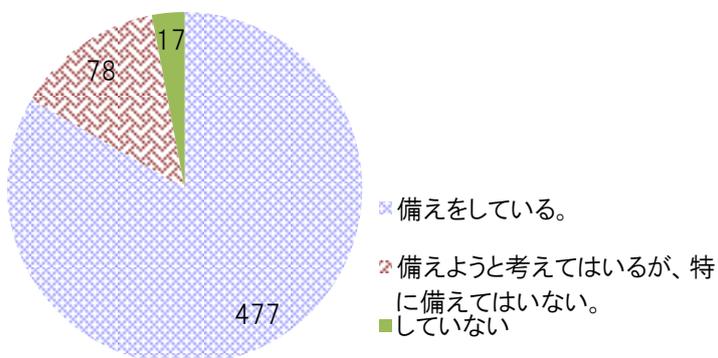
3 防災に対する取組みについて

災害時に対する備えや台風10号での避難行動、ご意見等についてお聞きしました。

問7 あなたは日頃、災害時に対する備えをしていますか。

⇒また備えをしている場合の対策について

No.	回答項目	件数	備え	割合%	順位
1	備えをしている。	477			
(1)	備蓄食料の確保		160	12.80%	4
(2)	ラジオ等の情報収集対策		300	24.00%	2
(3)	自家発電機や懐中電灯、乾電池等の停電対策		328	26.24%	1
(4)	避難所等の確認		223	17.84%	3
(5)	家具等の転倒防止対策		96	7.68%	6
(6)	地震保険の加入(風水害)		135	10.80%	5
(7)	その他		8	0.64%	7
2	備えようと考えてはいるが、特に備えてはいない。	78			
3	していない	17			
合計		572	1,250	100.00%	

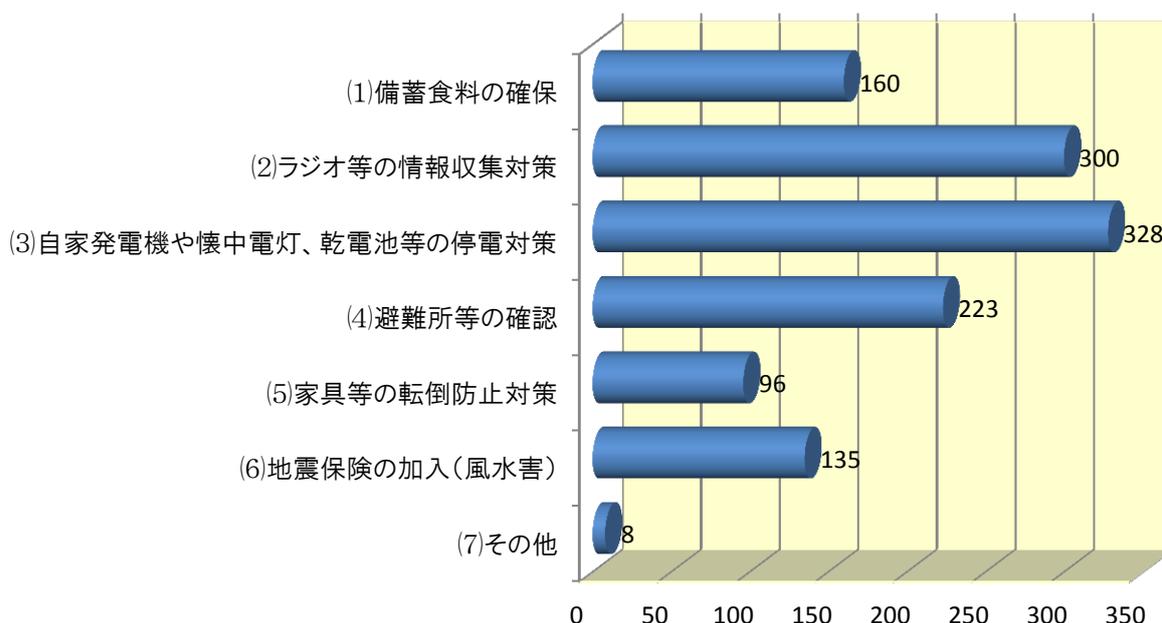


(7) その他の回答内容

- ・危険な場所の把握。
- ・薬、防寒服、カイロ、水、カットバン等の準備。
- ・保険証等コピーし準備。
- ・車のガソリンを早めに給油。
- ・仕事道具(予備)を持ち出し袋に入れている。

など

災害時に対する備え(複数選択可。無回答を除く。)



問8 平成28年8月30日の台風10号上陸の際の、避難行動について教えてください。

No.	回答項目	件数	理由	割合%	順位
1	避難した	105	116	100.00%	
	(1)消防団の呼びかけで避難した		16	13.79%	3
	(2)近隣住民の呼びかけで避難した		13	11.21%	4
	(3)防災無線の呼びかけで避難した		19	16.38%	2
	(4)町内会長、民生委員等の呼びかけで避難した		1	0.86%	6
	(5)自分の判断で避難した		54	46.55%	1
	(6)その他		13	11.21%	4
2	避難しなかった	450	533	100.00%	
	(1)今回も大丈夫だと思った		249	46.72%	1
	(2)避難情報が発令されていることがわからなかった		59	11.07%	3
	(3)周囲が浸水・損壊し避難できなかった		38	7.13%	5
	(4)自力での避難が困難なため		14	2.63%	7
	(5)自分だけでなく乳幼児や介護者がいたため		25	4.69%	6
	(6)仕事だった		52	9.76%	4
	(7)その他		96	18.01%	2
	合計	555			

避難した理由「(6)その他」

- ・テレビで避難勧告を見て2件、消防団活動をしていた2件
- ・町内会として公民館で避難希望者などに対応した 1件
- ・消防署で2階にいるようにということで2階にいた 1件
- ・もしもの時にといい準備はした。必要な物は車で移動し、警戒に当たった 1件
- ・エリアメール等の情報、息子の家に避難した、家族の判断、会社の指示 各1件

避難しなかった理由「(7)その他」

■自宅の方が安全だった 46件

- ・自宅が高所等安全な場所にあるので大丈夫だと思った。自宅周辺は大丈夫だった。
- ・家が避難所の近くのため、又は、避難場所が遠いため。
- ・家が川の近くでもなかったし、停電などもなかったため。
- ・2階に住んでいたから。
- ・外の状況がわからない。家の周りは大丈夫だったから。逆に危険な場合もあった。
- ・避難所（公民館）への道が水没する方が早いから、避難場所が川の側だから。 など

■台風時市内に居なかった 15件

- ・家を留守にしていた、外泊中だった3件
- ・久慈に転入する前だった12件

■様子を見ていた 13件

- ・様子を見て避難しようと思った。
- ・家でテレビやラジオで情報収集・避難準備はしていた。避難準備発令の有無を見守っていた。
- ・むやみに出てケガをしたり大変と思って様子を見ていた。
- ・水が引いて、家に被害がなかった。など

■避難地区でなかった 3件

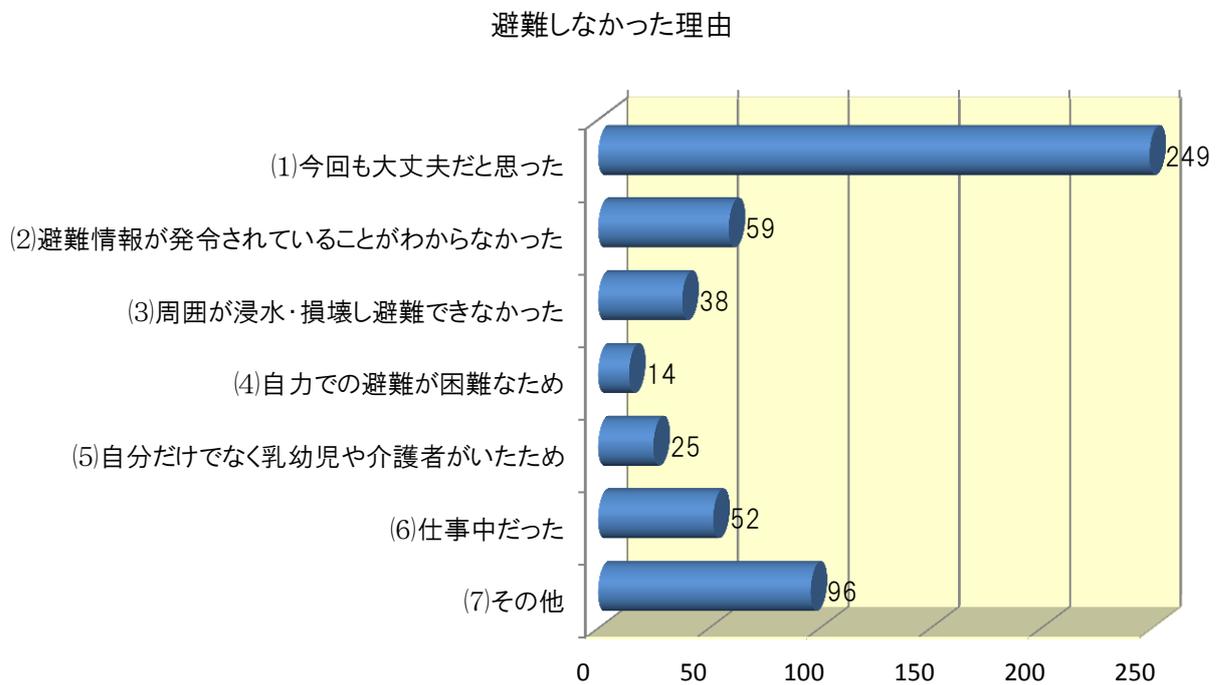
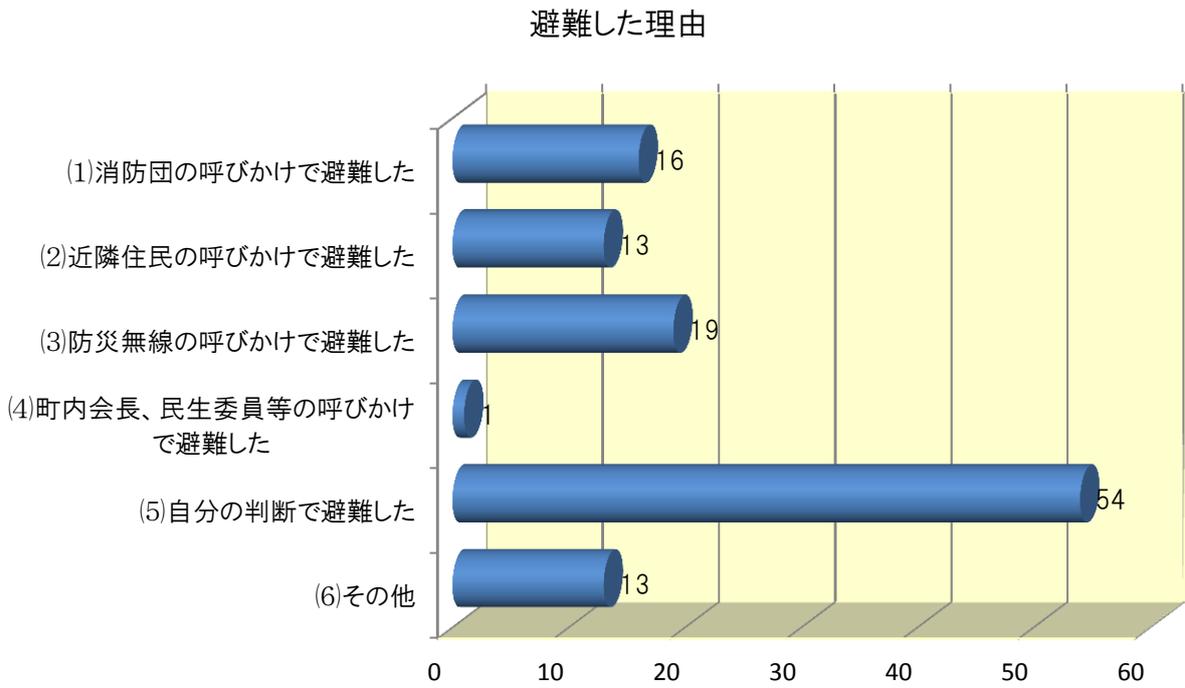
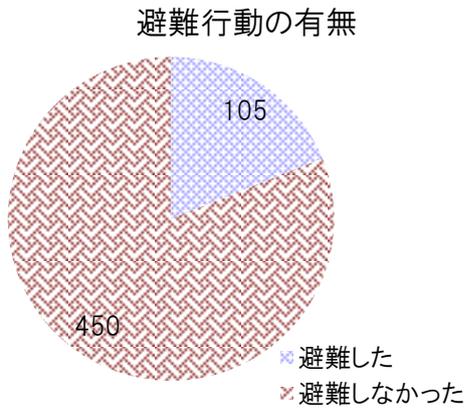
■避難場所を知らない（明確でない） 3件

■避難対象だと思わなかった 2件

■避難できなかった 4件

- ・家族から迎えの電話があったが、自分もどうにも出来ず、お互い安全な場所で過ごした。
- ・土砂がつまり道路が川のように流れだった。
- ・自宅の床下に水が入った。
- ・情報が混乱して、（いつ避難すべきか）タイミングを逃した。

■家族に障がい児がいるため。ひざが悪いため。など

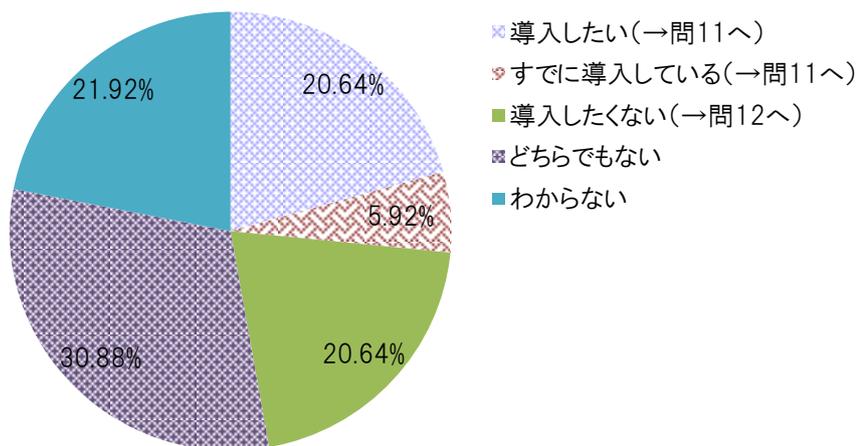


4. 住宅用太陽光発電システムの導入について

住宅用太陽光発電システムを始めとしたクリーンエネルギーをについてお聞きしました。

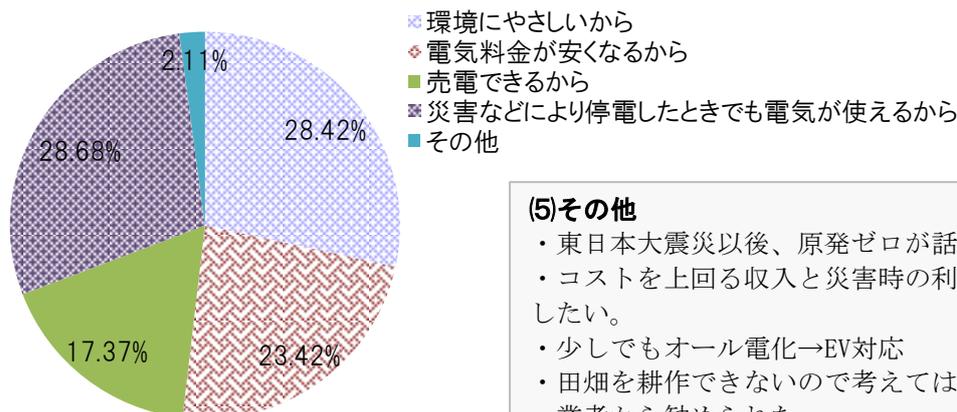
問10 住宅用太陽光発電システムの導入についてどうお考えですか。

No.	回答項目	件数	割合%
1	導入したい(→問11へ)	129	20.64%
2	すでに導入している(→問11へ)	37	5.92%
3	導入したくない(→問12へ)	129	20.64%
4	どちらでもない	193	30.88%
5	わからない	137	21.92%
合計		625	100.00%



問11 住宅用太陽光発電システムを導入したいと考える(導入した)理由について、お答えください。※問10で1, 2を選択した方

No.	回答項目	件数	割合%
1	環境にやさしいから	108	28.42%
2	電気料金が安くなるから	89	23.42%
3	売電できるから	66	17.37%
4	災害などにより停電したときでも電気が使えるから	109	28.68%
5	その他	8	2.11%
合計		380	100.00%

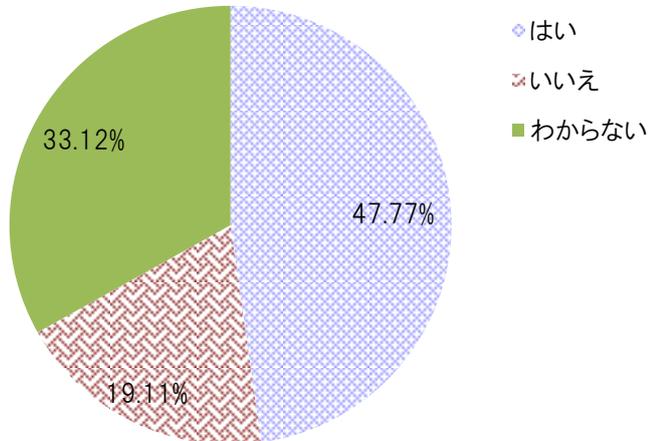


(5)その他

- ・東日本大震災以後、原発ゼロが話題になったため。
- ・コストを上回る収入と災害時の利用が可能なら検討したい。
- ・少しでもオール電化→EV対応
- ・田畑を耕作できないので考えてはいる。
- ・業者から勧められた。

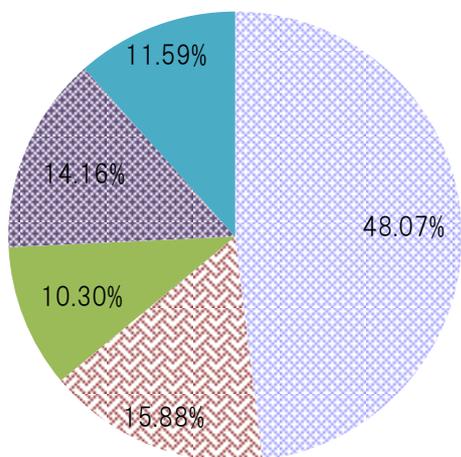
問11-2 住宅用太陽光発電システムを導入する（導入した）ときは蓄電池も導入しますか（導入しましたか）。※問10で1，2を選択した方

No.	回答項目	件数	割合%
1	はい	75	47.77%
2	いいえ	30	19.11%
3	わからない	52	33.12%
合計		157	100.00%



問12 住宅用太陽光システムを導入したくないと考える理由について、お答えください。※問10で3を選択した方

No.	回答項目	件数	割合%
1	設置やメンテナンスに費用がかかるから	112	48.07%
2	発電量が天気によって不安定だから	37	15.88%
3	売電価格が安いから	24	10.30%
4	設置できる場所がないから	33	14.16%
5	その他	27	11.59%
合計		233	100.00%



- ✕ 設置やメンテナンスに費用がかかるから
- ✕ 発電量が天気によって不安定だから
- 売電価格が安いから
- ✕ 設置できる場所がないから
- その他

(5)その他

- 自宅が古い 3件
- 高齢世帯のみなので投資を回収できない 5件
- 自宅周辺の日照時間が少ない。日当たりが悪い 7件
 回答例) 山間地、大木が多い土地、積雪が多い
- メリットがよく分からない 10件
 - ・ 今後売電価格が下がるかも。
 - ・ 導入費用、保守管理に経費がかかる。
 - ・ もっと別のエネルギーで出来ると思う。
 - ・ 供給に不安定な所がある。
 - ・ 耐用年数が10年程度。投資～処理費用でマイナスになり、売電をしても追いつかない。
- その他
 - ・ 他の発電の方が自然にやさしい。
 - ・ 常に節電につとめており1ヶ月の電気料は3,000円前半である。
 - ・ 電波など身体に害を及ぼすイメージがあるから。 など

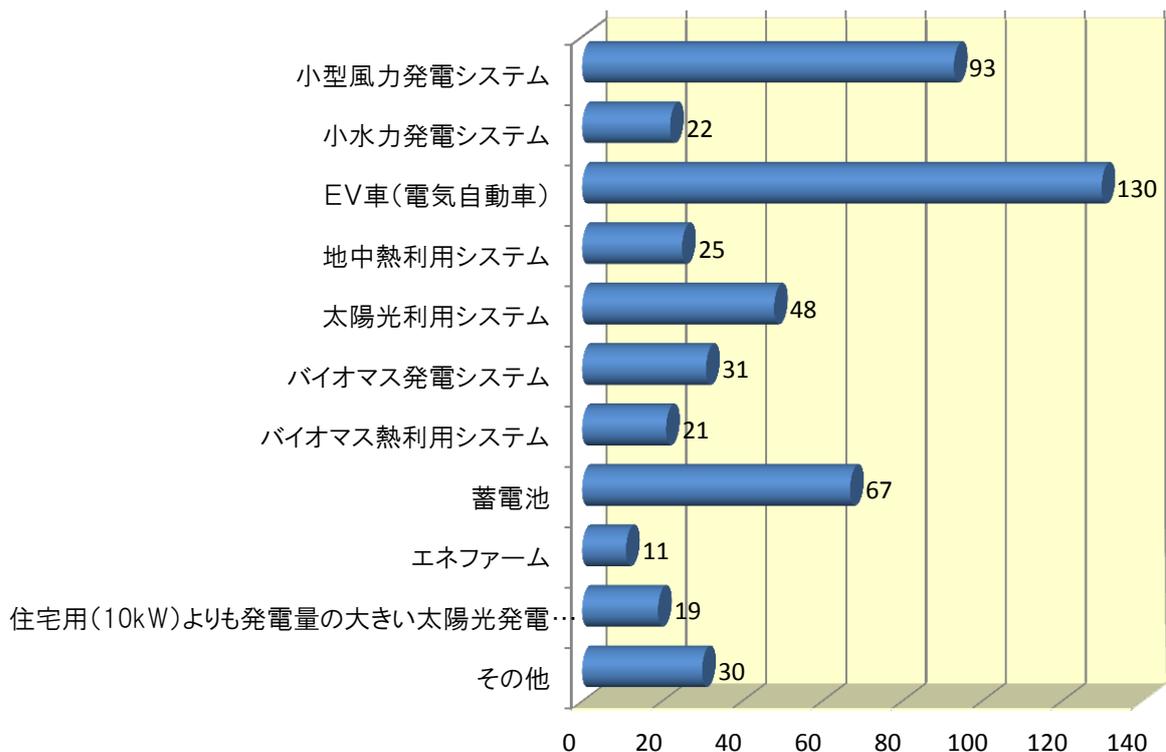
問13 住宅用太陽光発電システム以外で導入に関心のあるクリーンエネルギーを利用したシステムについて、お答えください。

No.	回答項目	件数	割合%	順位
1	小型風力発電システム	93	18.71%	2
2	小水力発電システム	22	4.43%	8
3	EV車(電気自動車)	130	26.16%	1
4	地中熱利用システム	25	5.03%	7
5	太陽光利用システム	48	9.66%	4
6	バイオマス発電システム	31	6.24%	5
7	バイオマス熱利用システム	21	4.23%	9
8	蓄電池	67	13.48%	3
9	エネファーム	11	2.21%	11
10	住宅用(10kW)よりも発電量の大きい太陽光発電システム	19	3.82%	10
11	その他	30	6.04%	6
合計		497	100.00%	

(11)その他

- あまり考えたことがない(関心がない) 4件
- 違いがよく分からない 10件
- 特になし 8件
- 発電機の購入
- 波力、潮力、流水、潮汐発電 など

住宅用太陽光発電システム以外で関心のあるクリーンエネルギーを利用したシステム



5 久慈港の役割について(問14)

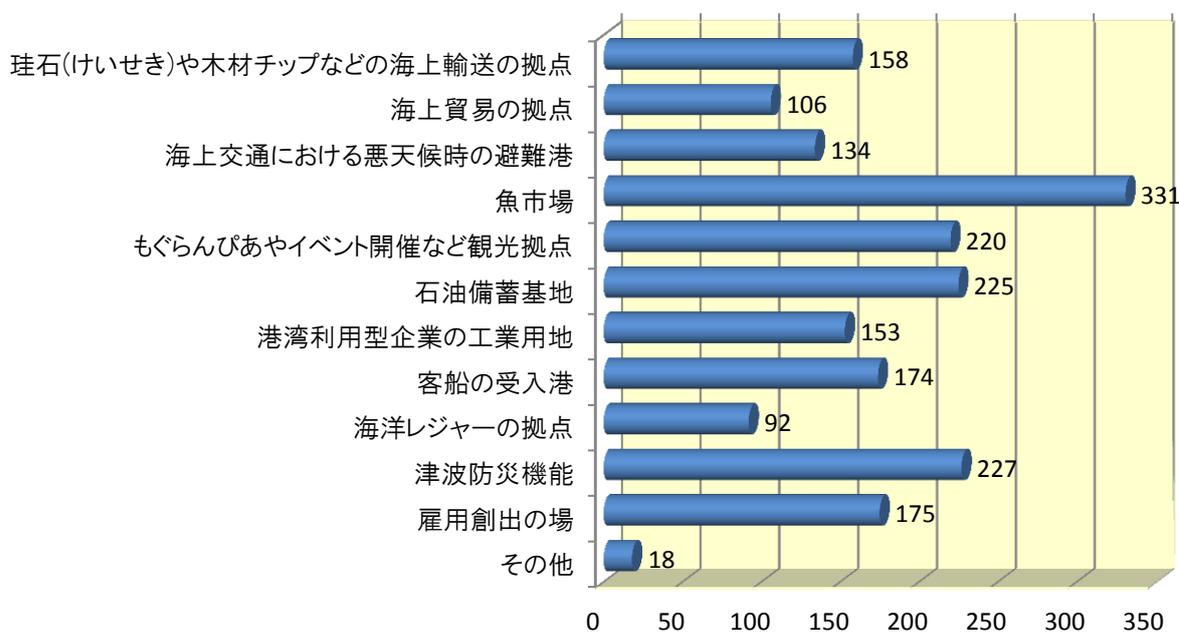
問14 久慈港の役割として求めるものは何ですか。

No.	回答項目	件数	割合%	順位
1	珪石(けいせき)や木材チップなどの海上輸送の拠点	158	7.85%	7
2	海上貿易の拠点	106	5.27%	10
3	海上交通における悪天候時の避難港	134	6.66%	9
4	魚市場	331	16.44%	1
5	もぐらんびあやイベント開催など観光拠点	220	10.93%	4
6	石油備蓄基地	225	11.18%	3
7	港湾利用型企业の工業用地	153	7.60%	8
8	客船の受入港	174	8.64%	6
9	海洋レジャーの拠点	92	4.57%	11
10	津波防災機能	227	11.28%	2
11	雇用創出の場	175	8.69%	5
12	その他	18	0.89%	12
合計		2013	100.00%	

(1)その他

- ・ 魚市場に船員や市民が利用できるレストラン（魅力ある食堂）があったら良い。
- ・ コンテナ船や鋼鉄の利用できる港。
- ・ 国主導による放射性物質最終貯蔵施設誘致による久慈港の利活用。
- ・ 物資備蓄、輸送の拠点。
- ・ 検疫がしっかりしていれば海外貿易の拠点も良い（ヒアリみたいなのが入ってくるのはNG）。
- ・ 青少年にヨット・カヌー等の体験を通して海に親しむ機会を作る。
- ・ 分からない 11件 など

久慈港の役割として求めるもの



6 認知症初期集中支援事業の取り組みについて

今年の4月から設置された認知症初期集中支援チームについてと、その周知方法についてお聞きしました。

問15 今年の4月から認知症初期集中支援チームが設置されたことを知っていますか。

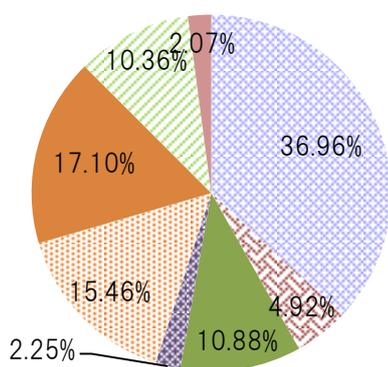
No.	回答項目	件数	割合%
1	多少でもどのようなことをするのかについて知っている。	26	4.47%
2	設置されたことは知っている	67	11.51%
3	知らない	489	84.02%
4	その他	0	0.00%
合計		582	100.00%

問16 認知症初期集中支援チームを普及啓発するために、どんなことが必要だと思いますか。

No.	回答項目	件数	割合%	順位
1	広報に掲載	428	36.96%	1
2	ホームページに掲載	57	4.92%	6
3	地域包括支援センターでチラシを配布	126	10.88%	4
4	地域包括支援センターにポスターを掲示	26	2.25%	7
5	かかりつけの病院や診療所でチラシを配布	179	15.46%	3
6	かかりつけの病院や診療所にポスターを掲示	198	17.10%	2
7	民生児童委員等による普及啓発の協力	120	10.36%	5
8	その他	24	2.07%	8
合計		1158	100.00%	

(8)その他

- ・保育所、学校（小中高）を含めた市民全体で認知症を学ぶこと、周知が大事。（認知症は家族で見守ることがスタートだから）。
- ・家庭内で問題を抱えた人が多いと思うので、専門医等に相談して悩みを軽くしてあげる方法。
- ・No.2～7は、行かない人は知ることが出来ない。市民全員が知ることが出来る所への掲示等。
- ・認知症セミナーでの事例を交えた紹介。又は、福祉を考えようフォーラムin久慈（分科会あり）。
- ・「認知症初期集中支援チーム」という難しそうで、堅苦しいネーミングを改める。
- ・年配の人をボランティアにして、他のお年寄りに直接話して広める。
- ・回覧板で連絡。各戸にチラシ配布。こまかい地区ごとで啓発活動。テレビ、コマーシャルの放送。
- ・各家庭へ訪問。対話による把握。声をかけ合うこと。
- ・当該、チームの地域巡回による住民との接触機会を多くして。
- ・分からない5件



- ※ 広報に掲載
- ※ ホームページに掲載
- 地域包括支援センターでチラシを配布
- 地域包括支援センターにポスターを掲示
- かかりつけの病院や診療所でチラシを配布
- かかりつけの病院や診療所にポスターを掲示
- 民生児童委員等による普及啓発の協力
- その他

7 医療と介護について

「住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステム」の構築についてお聞きしました。

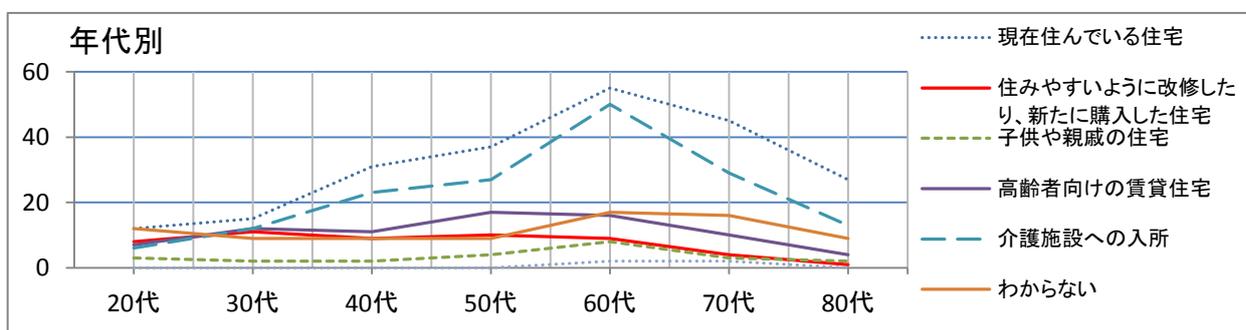
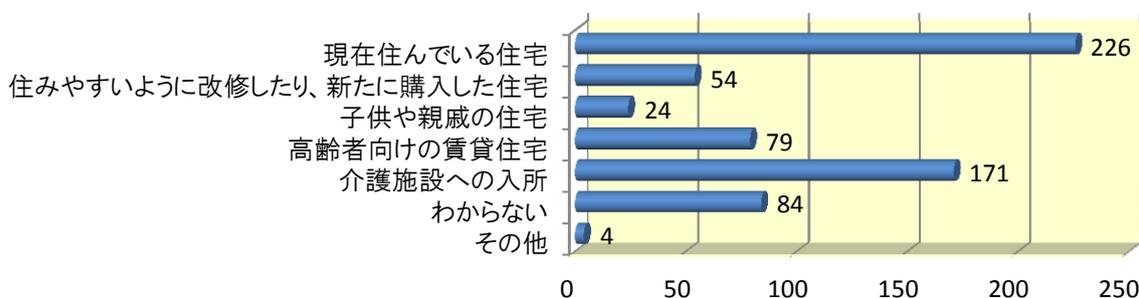
問17 あなたは家事などの身の回りの事が出来なくなった時、どこで生活したいですか。

No.	回答項目	件数	割合%	順位
1	現在住んでいる住宅	226	35.20%	1
2	住みやすいように改修したり、新たに購入した住宅	54	8.41%	5
3	子供や親戚の住宅	24	3.74%	6
4	高齢者向けの賃貸住宅 (有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等)	79	12.31%	4
5	介護施設への入所 (特別養護老人ホーム、グループホーム、老人介護保健施設等)	171	26.64%	2
6	わからない	84	13.08%	3
7	その他	4	0.62%	7
合計		642	100.00%	

(7)その他

- ・ 子供に迷惑をかけたくない。お金があれば有料でも高齢者用の住宅がいい。無理な治療をせず自然な感じで死を迎えることが出来ればいい。対処療法のみが治療がいい。
- ・ 空き地を利用した住宅（顔見知り同士生活できる施設）があると楽しい人生を送ることができると思う。
- ・ No.1、2、3は家族への負担が大きすぎるためダメだと思う。
- ・ 介護職の給与、労働環境の待遇改善が大事。
- ・ 家族の意向で老人ホームに入ると思う。
- ・ 出来れば若者たちから話を聞いて暮らしたい。
- ・ お金があれば高齢者向けの賃貸住宅。
- ・ 世話してくれる人にまかせる。
- ・ その時の環境で考える。

あなたは家事などの身の回りの事が出来なくなった時、どこで生活したいですか。



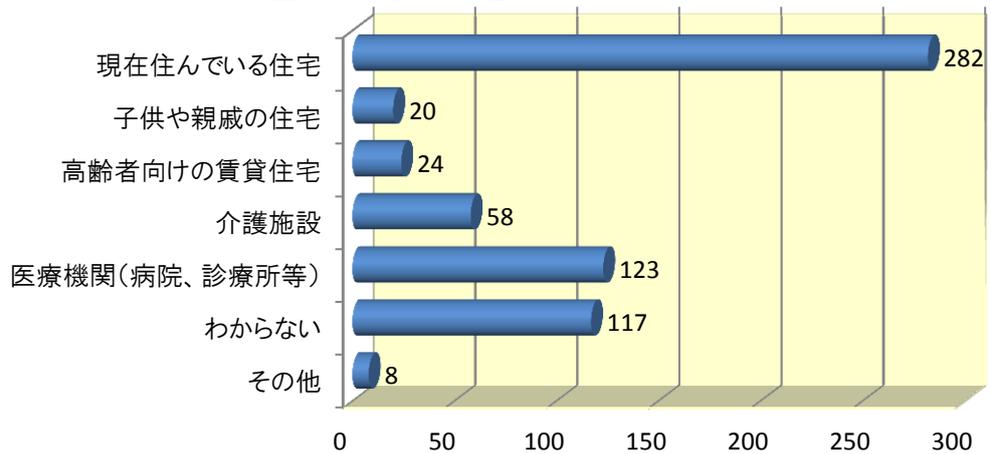
問18 あなたは人生の最期をどこで迎えたいですか。

No.	回答項目	件数	割合%	順位
1	現在住んでいる住宅	282	44.62%	1
2	子供や親戚の住宅	20	3.16%	6
3	高齢者向けの賃貸住宅 (有料老人ホーム、高齢者サービス付き住宅等)	24	3.80%	5
4	介護施設 (特別養護老人ホーム、グループホーム、老人介護保健施設等)	58	9.18%	4
5	医療機関(病院、診療所等)	123	19.46%	2
6	わからない	117	18.51%	3
7	その他	8	1.27%	7
合計		632	100.00%	

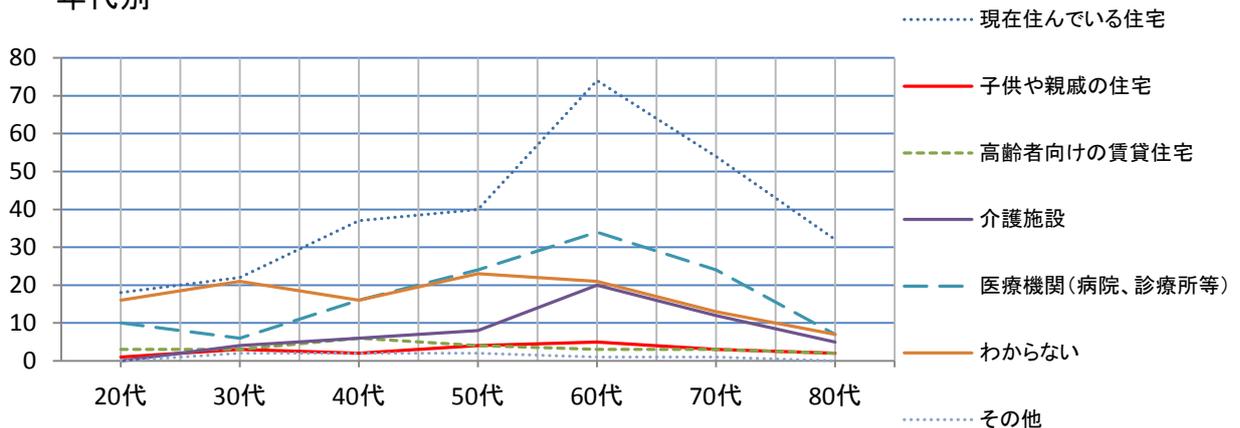
(7)その他

- ・町の中にも自由に買い物が出来て高齢者が住めるようなアパートのような住宅があればいいと思う。
- ・新しい自分の家。
- ・久慈市以外。
- ・世話してくれる人にまかせる。
- ・その時の場所。
- ・どこでもいい。
- ・特になし。

あなたは人生の最期をどこで迎えたいですか。



年代別



付 録

市民満足度アンケート調査用紙

久慈市 市民満足度アンケート調査

みなさんの声をお聞かせください

調査のお願い

久慈市では平成28年度から「第2次総合計画」がスタートし、将来像「子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈」の実現を目指し、各施策・事業の取組を進めています。

そこで、市民の皆様が日頃感じておられることをお聞きするとともに、総合計画に設定した目標の進捗を確認するため、満足度調査を実施するものです。

この調査は、平成29年10月20日現在の住民基本台帳による20歳以上の市民の中から、各行政区の人口比に基づき、無作為抽出した合計2,000名の方にお配りしております。

この調査により、個人を特定する情報が公表されることはありません。調査結果は、政策推進課で統計的に処理します。

設問数が多く、お忙しいところ誠に恐縮ですが、市政に反映するため、アンケートにご協力下さいますようお願いいたします。

平成29年11月

久慈市

ご記入にあたってのお願い

- ご記入は、必ず封書あて名のご本人がお答えください。（ご本人の記入が難しい場合は、本人の意向を聞いて、ご家族の方がご記入ください。）
- ご回答は設問ごとの指示に従い、番号に○をつけてください。また、設問により、番号、内容をご記入ください。
- このアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、**11月30日（木）**までに、ご投函ください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問合せ先 久慈市政策推進課 担当 阿部 (Tel52-2115)

市民満足度アンケート調査票

はじめに、あなた自身について、おたずねします。

あてはまる番号を1つ選んで○印をつけてください。

問1 現在のあなたのお住まいは、どちらですか。

1 久慈地区	2 小久慈地区	3 長内地区
4 大川目地区	5 夏井地区	6 侍浜地区
7 宇部地区	8 山根地区	9 山形地区

問2 あなたの性別をお答えください。

1 男性	2 女性
------	------

問3 平成29年10月末現在のあなたの年齢をお答えください。

1 20～29歳	2 30～39歳	3 40～49歳
4 50～59歳	5 60～69歳	6 70～79歳
7 80歳以上		

問4 あなたの職業をお答えください。

自 営	1 農業	2 林業	3 漁業
	4 建設業	5 製造業	6 卸・小売業, 飲食業
	7 その他サービス業		
勤 務	8 農業	9 林業	10 漁業
	11 建設業	12 製造業	13 卸・小売業, 飲食業
	14 その他サービス業(公務員含む)		
そ の 他	15 学生	16 主婦(専業)	17 主婦(パート等)
	18 無職	19 その他(職業の名前)	

問5 あなたは、久慈市に住んで何年になりますか。市町村合併前から通算してください。

※一度市外に転出して、また転入した方は、通算の年数をお答えください。

1 1年未満	2 1年以上5年未満	3 5年以上10年未満
4 10年以上20年未満	5 20年以上	

～ 裏面に続きます ～

久慈市のまちづくりの取り組みについて、おたずねします。

問6 これからのまちづくりのための取り組みについて、どれくらい重要と考えるか【重要度】と、現在の取り組みについてどれくらい満足しているか【満足度】について、以下の設問項目ごとに、あなたのお考えに最も近い番号を1つずつ選んで○印をつけてください（全部で35項目ございます）。

できるかぎり「1～5」に○印をつけてください。どうしても選ぶことができない場合は「0：わからない」に○印をつけてください。

主要施策	主な事業	重要度						満足度					
		重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
1 ○○○○	○○事業、○○事業 《回答例》	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 ○○○○	○○事業、○○事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
A 「重点戦略」 いつまでも住み続けたいと思うまちづくり													
1 くじの魅力発信	観光客の受け入れ体制、新たな観光資源の整備、市の魅力・情報発信	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 日本一の地域づくり	ふるさと未来づくり事業や地域コミュニティ振興事業などを通じた地域づくり活動支援、まちづくり通信発行、地域づくり講演会	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
3 安心・安全のまち	防災無線の難聴世帯解消、自主防災組織支援、津波避難訓練の参加者数向上	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
4 みんなに愛されるマイバス・マイレール	市民バスの運行、路線バスの利用促進企画、三陸鉄道の存続に向けた財政支援、三陸鉄道などを活用したイベント列車の企画	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
5 安心できる医療福祉のまち	高齢者向けふれあいサロン、医師の確保対策、妊婦健診や出産に係る費用の一部助成	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
6 出愛いと地元愛の育み	結婚支援イベント補助、縁結び支援、子育てにやさしい環境づくり、体験型教育旅行受入れ拡大	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
7 魅力ある仕事起し	中・高等学校における職場体験等（キャリア教育）、起業・創業支援、インターネットを活用した市内企業の情報発信支援	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

主要施策	主な事業	重要度						満足度											
		重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない						
B 共に支え、元気と安らぎあふれるまちづくり																			
8	情報公開の推進	行政文書の開示、市政懇談会、市長への手紙、広報くじ発行						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
9	市民との協働の推進	民間委託の推進、行政相談、無料法律相談、地域づくり講演会						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
10	交流・連携と移住・定住の促進	八戸・久慈・二戸三圏域連携事業、姉妹都市国際交流事業、中高生海外派遣事業、移住・定住促進						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
11	社会福祉の充実	福祉活動専門員設置、生活保護、寡婦医療費助成、人間ドック利用料助成						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
12	高齢者福祉の充実	介護予防教室、家族介護支援、高齢者福祉相談、敬老会						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
13	障がい者福祉の充実	地域生活支援事業、重度医療費助成、福祉タクシー助成券支給						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
14	地域医療の充実	医療機関の充実、休日当番医事業、医療機関の連携						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
15	保健活動の充実	健康診査等普及啓発、母子保健事業、各種予防接種、自殺予防対策						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
16	自然景観の保全・創造と活用	自然景観へ配慮した環境整備（みちのく潮風トレイル、三陸ジオパーク、久慈環境緑化まつり、平庭高原つつじまつり）						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
17	環境対策の推進	環境パトロール員設置、地域清掃活動、公害測定						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
18	市民生活の充実	消費生活相談、交通安全対策、防犯啓発活動						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
19	エネルギー対策の推進	住宅用太陽光発電設置の支援、木質バイオマス活用推進、地球温暖化防止対策支援						5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

主要施策	主な事業	重要度						満足度						
		重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない	
B 共に支え、元氣と安らぎあふれるまちづくり														
20	防災体制の充実	河川整備、防災公園整備、火災予防運動、消防演習、消防団員の充足	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
21	道路整備の促進	八戸・久慈自動車道整備促進、市道整備、除雪、市民協働道路維持補修	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
22	港湾整備の促進	港湾施設整備、湾口防波堤整備促進、クルーズ客船誘致活動	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
23	街並み環境整備の促進	市営住宅改修整備、市営住宅整備、都市公園整備・管理、空家対策の推進	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
24	生活環境基盤整備の促進	水道整備、下水道整備・水洗化促進、浄化槽設置助成	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
25	情報通信環境の充実	携帯電話不感地域解消、SNSを活用した情報受発信、高齢者のインターネット活用支援	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
C 総合力豊かな人材を育てるまちづくり														
26	子育て支援の充実	特別保育サービス、乳幼児・妊産婦医療費助成、保育料の軽減、保育施設や放課後児童クラブの整備、子育て支援センター事業	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
27	学校教育の充実	児童生徒の学力向上、総合学習等推進、文化・体育活動支援、国際理解教育、特別支援教育、情報教育、不登校対策、就学援助、学校施設の整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
28	生涯学習の充実	各種講座・教室等の開設、放課後子ども教室事業、文化会館等の各種公演、図書館の駅前移転、読み聞かせ会、芸術文化の振興、文化財の保護	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
29	生涯スポーツの振興	各種スポーツ教室・大会、社会体育団体育成、体育施設の有効活用・整備、柔道タウン推進事業、総合運動公園の整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
30	男女共同参画社会の推進	さわやか共同参画の集い、出前講座、リーダー養成、審議会等の女性委員登用	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

主要施策	主な事業	重要度						満足度					
		重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
D 資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり													
31 農業の振興	担い手の育成・確保、農畜産物の生産振興、水田農業の推進、地産地消の推進、農村環境（農道等）整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
32 林業の振興	木質バイオマスの活用推進、市有林の間伐、林道整備、木炭・原木しいたけの生産振興	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
33 水産業の振興	担い手の育成・確保、アワビ・ウニ放流等補助、漁場整備、漁港整備、漁業集落環境整備	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
34 商工業等の振興	起業・創業支援、久慈駅前整備、中心市街地出店費補助、空き店舗対策、企業誘致、人材確保・確保、若者の地元就職・Kターン(※)促進等 ※Kターン…「久慈市(Kuji)へのU・J・Iターン」を総称した造語(K-uji ターン=Kターン)	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
35 観光の振興	手作り山車製作補助、平庭高原スキー場等運営、平庭闘牛大会支援、北三陸くじ冬の市、平庭高原つつじまつり	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
上記1～35の施策のうち、久慈市の取組みとして、今後特に力を入れてほしいと思う施策について3つ選んで、その番号(1～35)を右欄に記入してください。													
上記1～35の施策のほかに、久慈市として取り組むべきこと、また、必要だと思われることがございましたら、下欄に記入下さい。													

防災に対する取り組みについて

問7 あなたは日頃、災害時に対する備えをしていますか。(1つだけに○)

1 している。※備えているものすべてに○印をつけて下さい。

- (1) 備蓄食料の確保
- (2) ラジオ等の情報収集対策
- (3) 自家発電機や懐中電灯、乾電池等の停電対策
- (4) 避難所等の確認
- (5) 家具等の転倒防止対策
- (6) 地震保険の加入(風水害)
- (7) その他()

2 備えようと考えてはいるが、特に備えてはいない。

3 していない

問8 平成28年8月30日の台風10号上陸の際の、避難行動について教えてください。

(1, 2 いずれかに○のうえ、該当する項目を記入・選択下さい)

1 避難した ※避難した時刻を記入のうえ、避難したタイミングを選択下さい。

- 避難した時刻 : _____ 時頃 (おおよその時間で構いません)
- 避難したタイミング
- (1) 消防団の呼びかけで避難した
 - (2) 近隣住民の呼びかけで避難した
 - (3) 防災無線の呼びかけで避難した
 - (4) 町内会長、民生委員等の呼びかけで避難した
 - (5) 自分の判断で避難した
 - (6) その他 ()

2 避難しなかった ※理由について該当するすべてに○印をつけて下さい。

- (1) 今回も大丈夫だと思った
- (2) 避難情報が発令されていることがわからなかった
- (3) 周囲が浸水・損壊し避難できなかった
- (4) 自力での避難が困難なため
- (5) 自分だけでなく乳幼児や介護者がいたため
- (6) 仕事だった
- (7) その他 (理由)

問9 防災対策について、行政などがより強化して取り組んだ方がよいと思われる点や改善すべき点について、ご意見やご提案がありましたら、ご記入下さい。

(例:避難準備情報の意味がわからないなど)

住宅用太陽光発電システムの導入について

問10 住宅用太陽光発電システムの導入についてどうお考えですか。次の中から1つ選んで○印をつけて下さい。

- 1 導入したい(→問11へ)
- 2 すでに導入している(→問11へ)
- 3 導入したくない(→問12へ)
- 4 どちらでもない
- 5 わからない

問11 住宅用太陽光発電システムを導入したいと考える(導入した)理由について、次の中からあてはまるものすべてに○印をつけて下さい。

- 1 環境にやさしいから
- 2 電気料金が安くなるから
- 3 売電できるから
- 4 災害などにより停電したときでも電気が使えるから
- 5 その他()

問11-2 住宅用太陽光発電システムを導入する(導入した)ときは蓄電池も導入しますか(導入しましたか)。次の中から1つ選んで○印をつけて下さい。

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 わからない

問12 住宅用太陽光システムを導入したくないと考える理由について、次の中からあてはまるものすべてに○印をつけて下さい。

- | | |
|----------------------|--|
| 1 設置やメンテナンスに費用がかかるから | |
| 2 発電量が天気によって不安定だから | |
| 3 売電価格が安いから | |
| 4 設置できる場所がないから | |
| 5 その他() | |

問13 住宅用太陽光発電システム以外で導入に関心のあるクリーンエネルギーを利用したシステムはありますか。次の中からあてはまるものすべてに○印をつけて下さい。

- | | | |
|---------------------------------|-------------|---------------|
| 1 小型風力発電システム | 2 小水力発電システム | 3 EV車(電気自動車) |
| 4 地中熱利用システム | 5 太陽光利用システム | 6 バイオマス発電システム |
| 7 バイオマス熱利用システム | 8 蓄電池 | 9 エネファーム |
| 10 住宅用(10kW)よりも発電量の大きい太陽光発電システム | | |
| 11 その他() | | |

久慈港の役割について

問14 久慈港の役割として求めるものを、次の中からあてはまるものすべてに○印をつけて下さい。

- | | |
|----------------------------|-----------|
| 1 珪石(けいせき)や木材チップなどの海上輸送の拠点 | 2 海上貿易の拠点 |
| 3 海上交通における悪天候時の避難港 | 4 魚市場 |
| 5 もぐらんぴあやイベント開催など観光拠点 | 6 石油備蓄基地 |
| 7 港湾利用型企業の工業用地 | 8 客船の受入港 |
| 9 海洋レジャーの拠点 | 10 津波防災機能 |
| 11 雇用創出の場 | |
| 12 その他() | |

認知症初期集中支援事業の取り組みについて

問15 今年の4月から認知症初期集中支援チームが設置されたことを知っていますか。
1つ選んで○印をつけて下さい。

- | | |
|------------------------------|----------|
| 1 多少でもどのようなことをするのかについて知っている。 | |
| 2 設置されたことは知っている | |
| 3 知らない | 4 その他() |

※認知症初期集中支援チーム

医師や看護師、社会福祉士などの専門職がチームとなって、認知症が疑われるご本人やご家族を訪問し、適切な医療・介護や家族支援などの初期の支援を包括的に支援する体制です。久慈市では、北リアス病院に委託し実施しています。問い合わせ先は久慈市地域包括支援センターです。

問16 認知症初期集中支援チームを普及啓発するために、どんなことが必要だと思いますか。2つ選んで○印をつけてください。

- 1 広報に掲載
- 2 ホームページに掲載
- 3 地域包括支援センターでチラシを配布
- 4 地域包括支援センターにポスターを掲示
- 5 かかりつけの病院や診療所でチラシを配布
- 6 かかりつけの病院や診療所にポスターを掲示
- 7 民生児童委員等による普及啓発の協力
- 8 その他()

医療と介護について

国では、要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるための「住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステム」の構築を進めています。問17、18についてお聞きします。

問17 あなたは家事などの身の回りの事が出来なくなった時、どこで生活したいですか。
あてはまるもの1つ選んで○印をつけてください。

- 1 現在住んでいる住宅
- 2 住みやすいように改修したり、新たに購入した住宅
- 3 子供や親戚の住宅
- 4 高齢者向けの賃貸住宅(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等)
- 5 介護施設への入所(特別養護老人ホーム、グループホーム、老人介護保健施設等)
- 6 わからない
- 7 その他()

問18 あなたは人生の最期をどこで迎えたいですか。あてはまるもの1つ選んで○印をつけてください。

- 1 現在住んでいる住宅
- 2 子供や親戚の住宅
- 3 高齢者向けの賃貸住宅(有料老人ホーム、高齢者サービス付き住宅等)
- 4 介護施設(特別養護老人ホーム、グループホーム、老人介護保健施設等)
- 5 医療機関(病院、診療所等)
- 6 わからない
- 7 その他()

★ アンケートは以上で終わりです。ご協力、誠にありがとうございました。
11月30日(木)までに、返信用封筒に入れ、お近くのポストにご投函下さい。